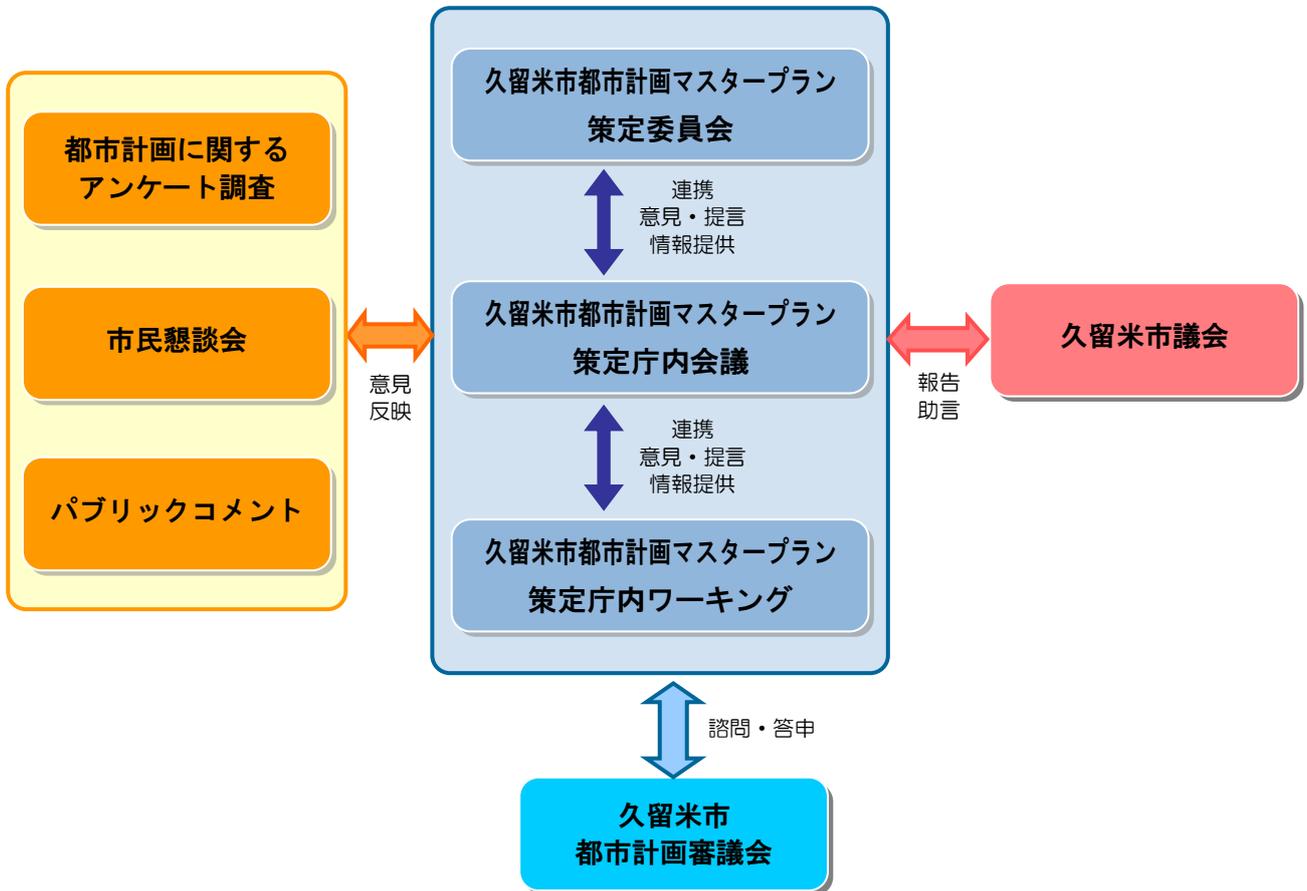


## 參考資料

---

●久留米市都市計画マスタープランの策定体制



## ●久留米市都市計画マスタープランの策定経緯

年月日		項目	主な内容
平成 22 年	8 月 4 日	第 1 回 策定庁内ワーキング	・ 現状分析 ・ 上位計画・関連計画等の整理 ・ 市民意識調査について
平成 22 年	8 月 11 日	第 1 回 策定庁内会議	
平成 22 年	8 月 26 日	第 1 回 策定委員会	
平成 22 年	9 月 29 日～ 10 月 12 日	都市計画に関するアンケート調査の実施	・ 現状及び将来に関するまちづくりにおける市民意向の把握
平成 22 年	11 月 22 日	第 2 回 策定庁内ワーキング	・ 都市づくりの基本的課題
平成 23 年	1 月 11 日	第 2 回 策定庁内会議	
平成 23 年	1 月 21 日	第 2 回 策定委員会	
平成 23 年	6 月 3 日	第 3 回 策定庁内ワーキング	・ 都市づくりの目標
平成 23 年	6 月 27 日	第 3 回 策定庁内会議	
平成 23 年	7 月 12 日	第 3 回 策定委員会	
平成 23 年	7 月 28 日	第 4 回 策定庁内ワーキング	・ 都市整備の方針
平成 23 年	8 月 18 日	第 4 回 策定庁内会議	
平成 23 年	9 月 2 日	第 4 回 策定委員会	
平成 23 年	12 月 15 日	第 5 回 策定庁内ワーキング	・ 地域別構想の地域区分 ・ 市民懇談会について
平成 23 年	12 月 21 日	第 5 回 策定庁内会議	
平成 24 年	1 月 31 日	第 5 回 策定委員会	
平成 24 年	2 月 10 日	第 6 回 策定庁内ワーキング	・ 地域の特性や課題、将来像について（概略を別途整理）
平成 24 年	4 月 2 日～ 4 月 26 日	市民懇談会	
平成 24 年	5 月 18 日	第 7 回 策定庁内ワーキング	
平成 24 年	5 月 28 日	第 6 回 策定庁内会議	・ 地域別構想
平成 24 年	6 月 1 日	第 6 回 策定委員会	
平成 24 年	7 月 9 日～ 8 月 7 日	パブリックコメント	
平成 24 年	8 月 16 日	第 8 回 策定庁内ワーキング	・ 都市計画マスタープラン（案）
平成 24 年	8 月 22 日	第 7 回 策定庁内会議	
平成 24 年	9 月 4 日	第 7 回 策定委員会	
平成 24 年	10 月 16 日	都市計画審議会	
平成 24 年	12 月 1 日	都市計画マスタープランの策定	

## ●久留米市都市計画マスタープランの策定委員会規約

(名称)

第1条 本委員会は、「久留米市都市計画マスタープラン策定委員会」(以下「本委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 本委員会は、まちづくりに関する専門的見知から意見・助言し、久留米市の円滑な都市計画行政の遂行に資することを目的とする。

(内容)

第3条 本委員会は、前条の目的を達成するために、次のことを行う。

- (1) 都市計画マスタープラン策定に関する各事項に対しての意見、助言を行う。
- (2) その他事務局より提案された本委員会の目的達成に必要な事項に関して、意見、助言を行う。

(組織)

第4条 本委員会は、前条の目的を達成するため関係する学識経験者、行政、その他特に必要と認める者をもって組織する。

- 2 本委員会は、別紙名簿に掲げる委員によって組織する。

(委員)

第5条 委員は、市長が任命または委嘱する。

- 2 委員の任期は、久留米市都市計画マスタープランの策定をもって終了する。

(委員会)

第6条 本委員会には、委員長1名を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 3 委員長は、会議の運営を総括する。
- 4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した委員が、委員長の職務を代行する。
- 5 委員会は、必要に応じ委員長が招集し、運営・進行にあたるものとする。

付則 この規約は、平成22年 8月26日から施行する。

この規約は、平成23年 4月 1日から施行する。

この規約は、平成24年 7月 1日から施行する。

●久留米市都市計画マスタープラン策定委員会の委員名簿

(平成 24 年 9 月現在)

区 分		氏 名	備 考
学識経験者	都市計画・交通	萩島 哲	九州大学 名誉教授
	建 築	大森 洋子	久留米工業大学 工学部 建築・設備工学科 教授
	農 業	横川 洋	九州共立大学 経済学部長
	商業・経済	浅見 良露	久留米大学 経済学部 文化経済学科 教授
	環 境	萩島 理	九州大学大学院 総合理工学研究院 准教授
	社会福祉	保坂 恵美子	久留米大学 文学部 社会福祉学科 教授
行 政		栗田 泰正 (小川 博之)	福岡県 建築都市部 都市計画課長
		渡邊 大起	朝倉農林事務所長
その他特に 必要と認める者		穴見 英三 (古賀 義幸)	久留米商工会議所 専務理事
		緒方 義範	JAくるめ 組合長
		河野 孝子	久留米男女共同参画推進ネットワーク
		向江 英子	日本青年会議所 九州地区 福岡ブロック協議会 副会長
		高山 美佳	LOCAL&DESIGN 代表
委員総数		13名	

※( )内は前任者名

## ● 市民懇談会

市民懇談会は、都市計画マスタープランのうち、地域ごとの細やかな方針を示す地域別構想案の検討にあたり、市民の皆様のニーズを把握することを目的として、市域を5地域に区分し、各地域2回、合計10回の市民懇談会を開催し、延べ188名の市民の方々に参加して頂きました。



地域名	第1回（参加人数）		第2回（参加人数）	
中央部地域	4月 2日（月）	20人	4月16日（月）	22人
北部地域	4月 6日（金）	20人	4月20日（金）	17人
東部地域	4月10日（火）	18人	4月24日（火）	16人
南部地域	4月 4日（水）	23人	4月18日（水）	18人
西部地域	4月12日（木）	18人	4月26日（木）	16人
合計		99人		89人



[市民懇談会(第1回中央部地域 4月2日開催)の様子]

## ◆主な意見と感想

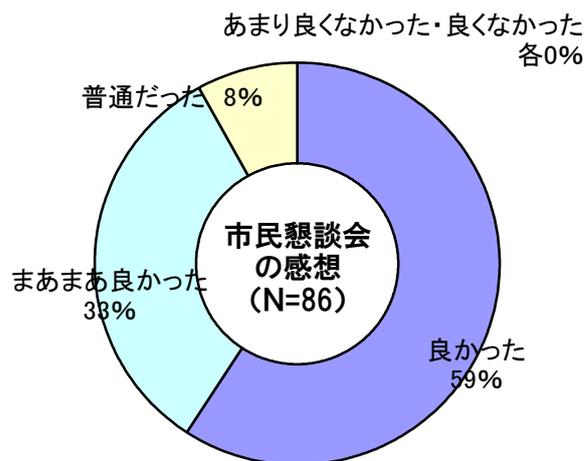
第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”を、第2回では“地域の夢(将来像)を語ろう！”をテーマに各地域とも活発な意見交換が行なわれました。

地域名	○:良い点 ×:改善すべき点	将来像
中央部	○公共施設等が充実している ×中心市街地の賑わいが低下している ×渋滞の解消	①住民の安心と訪れたい久留米中央部 ②老いも若きも歩きたい、にぎわいと安心のまち ③訪れたい 歩きたい 住みたい中央部地域
北部	○田園が広がり農作物が豊か ×歩道の整備	①農業を中心とした、歴史・自然・人情豊かなまち ②筑後川・人・文化で癒される街 ③住んでみらんね！
東部	○筑後川・耳納連山等の豊かな自然 ○果樹園、水田、歴史ある街並みなどの 景観 ×歩道の整備や渋滞の解消	①またいく倍！！楽しまる 木と緑が湧く湧くランド ②ばさろ好いとー自然と人 いっぺん来てんのうよかまちばい ③住みたい、訪れたい あたりまえすぎて気付かない豊かさ(自然・歴史・農業)
南部	○医療施設や教育施設が充実している ×公共交通の利便性の向上 ×渋滞の解消	①豊かな自然を活かした地域のつながりある安全・安心な地域 ②筑後川と高良山の自然豊か・安全・安心で住みやすい人づくりのできる街 ③自然と人間のコラボシティ
西部	○筑後川、クリーク、ため池等の豊かな水辺環境 ×不足するバス路線の充実	①よか人、よか堀、よか緑 グリーンファームウエスト ②つながるまち ③人・食・歴史・自然・伝統がネットワークしたすみよいまちづくり

※詳細は、かわら版を参照

### (参加者アンケートの結果と感想)

- 第2回市民懇談会参加者へ実施したアンケート調査では、9割以上の方が市民懇談会に参加して良かった・まあまあ良かったという印象をお持ちでした。
- 良かった点は、主に「他の人の意見が参考になった」、「いろいろな人と話し、親しくなれた」、「地域の知らなかったことを発見できた」というものでした。
- そのほか「もう少し若い人の参加も促すべき」、「各校区単位で行われるともっと細やかな意見が出せたように思う」といったご意見も頂きました。



# 久留米市都市計画マスタープラン 第1回市民懇談会 かわら版 ～ 中央部地域 ～

都市計画マスタープランの策定に向けた中央部地域市民懇談会を、4月2日(月)に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

## 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・都市計画について
  - ・都市計画マスタープランについて
- 3 グループ討議
  - 「**地域の特性と課題について考えよう!**」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



## ◆グループ討議の様子



・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。



・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話し合いました。



・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



### < 地域のよい点 >

市役所をはじめとした行政機関や病院、文化・体育施設などの**公共公益施設の充実**に関連する意見や市の中心部でありながらも筑後川や久留米城など**自然や四季を感じられる場所や歴史遺産の豊かさ**についての意見が多く出されました。

### < 地域の改善点 >

交通施設整備や土地利用に関する意見が多く、公共公益施設が集積しているゆえの**交通渋滞**や中心商店街の衰退による**賑わいの低下**についての意見が多く出されました。

## 1 市民懇談会の開催目的

### ① 都市計画マスタープランについて知っていただく

・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

### ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

## 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう!」

第2回 [テーマ] 「地域の夢 (将来像) を語ろう!」

◆中央部地域の作業結果 (出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・×改善点 コメント後ろの○番号は意見の数

分野	1班	2班	3班
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○飲食店が多い</li> <li>○魚市場、野菜市場が近くにあり大変便利</li> <li>×JR久留米駅西口(コンビニがない)殺風景な開発/もう少し賑やかになるように③</li> <li>○町の商店が少なくなってきた(特に本屋)</li> <li>×市街地の中心地に有るのは土地利用上どうなのかな?</li> <li>×住宅、商業地区を兼ね合わせる(久留米の人口を考え、都市計画を考える必要がある)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歩いていける範囲に施設が揃っていてコンパクトシティの原型が整っている</li> <li>○産官学が揃っている</li> <li>×アパレル地区など商店街が淋しい(若い人が行くような店がない)③</li> <li>×人の集まりや集まる場所が不足(久留米の中央である西鉄電車付近に人が集まらないう。旧置所を含む)②</li> <li>×JR久留米駅西口がさみしい</li> <li>×鹿嶋・津留地区の一部に調整区域があり県道 23 号沿道の土地が有効活用されていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JR久留米駅がある(雇用の場である/子どもの頃から遊ぶ公園の回りはリゾルタジックを感じる/世界のプリチエストーンのマーゴプラザ)④</li> <li>○農家がある(まちなかなのに田園が残っている)</li> <li>○新世界(このエリアは戦後の買田園が残る飲み屋街、近年はマンションが増え景観が変わつつある)</li> <li>○利便性がよくマンション建設が進み、人口が増えている</li> <li>○市内唯一のデパートがある(岩田屋三越)</li> <li>○池田町にはお洒落な居酒屋が多い</li> <li>×一層街へハット入、空店舗が増え人通りが少なくなっている(商店街のシャッター街がさみしい/商店街が衰退していくと一人暮らしの高齢者の買物か心配)④</li> <li>×大型商業施設が郊外にあり買い物に車が必要</li> </ul>
交通施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共交通の便利が良い(西鉄、畑川バス、南久留米駅に近い)②</li> <li>○電車や高速道路が整備されているので良い</li> <li>○国道264号豆津ハイパスが開通した</li> <li>○国道209号の高架で交通の渋滞がなくなった</li> <li>×バスの路線や便数が不便(バスの便数が少ない/バス路線の変更と券類などで乗り運ぶことができなくなった時の交通をより充実させる/昭和通りにバスを通してもらいたい)④</li> <li>×バス通しを充実させる</li> <li>×一丁田交差点が渋滞する</li> <li>×電車が遅いに出ている</li> <li>×自転車で行きにくい(段差がある、専用レーンがない)</li> <li>×バス通りの歩道部分が狭く命がけの所有り(国道210号)</li> <li>×住宅地になると道路が狭くなる(地域全体)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他市からの公共交通(電車)のアクセスが良い②</li> <li>○幹線道路が広々として徒歩でも歩きやすい</li> <li>○サイクリングロードは充実している(更にもっと)</li> <li>○国道3号(ハローワーク付近)や一丁田交差点の渋滞/国道3号周辺の私道(南郷地区内)が未舗装③</li> <li>×中心部から長門石の社までアクセスが不便</li> <li>×公共交通の乗り継ぎが悪い</li> <li>×自転車が行きにくい道路がある</li> <li>×高架下歩道がない(大石町)</li> <li>×明治通りはバス便数が多い人が乗っていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JR久留米駅がある</li> <li>○西鉄久留米駅付近は駐車場、駐輪場が判りにくく迷う</li> <li>○徒歩を楽しめる場所が多い(ネーバーピア周辺の文京区サクラ/堂女木池の周辺の自然/小瀬町公園)④</li> <li>○筑後川(河川敷が広くスポーツも出来る)②</li> <li>○久留米城(粗しみのある場)</li> <li>○野中公園(石橋文化センター一番は花が多く四季を感ぜられる)</li> <li>○プリチエストン工橋前のけやき通り</li> <li>○池田川(緑が多い)美しい川</li> <li>×古い公園の改善(特に、小瀬町・三本松など古い公園が多い、木の養育ホームレスなど住民が活用しにくい)</li> <li>×公園利用のマネーが悪い</li> <li>○梅林寺(梅がキレイ)</li> <li>○寺町の野田寺(寺が20〜30箇所はある、昔から変わらないう野田寺)</li> <li>○水天宮(総本宮)</li> <li>○石橋文化センター(陸上競技場/筑後川河川敷にはゴルフ場があるなど)</li> <li>○スポーツ施設の充実(陸上競技場/筑後川河川敷にはゴルフ場があるなど)②</li> <li>○子供向けの施設が多い(青少年科学館など)②</li> <li>○病院が多く学校も充実している(子育てがしやすい/安心して暮らせる)②</li> </ul>
景観形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歴史的資源が多い(水天宮総本宮/前田後田横のある日輪寺/九州一の塔道場海蔵寺/久留米に唯一珠の武家屋敷/日本国境を代表する面家坂本家二部主家)⑤</li> <li>○自然と歴史文化遺産が豊かな京町校区</li> <li>○病院が多い(医療都市であり、市内に大きな病院がある)②</li> <li>○文化センターが欲いでなくて便利だ</li> <li>×体育施設がない欲いでないが作りすぎ(体育館)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医師体制・機能が充実している④</li> <li>○文化教育施設や公園など足らない所があり充実している(中央公園/石橋美術館/石橋美術館など市庁舎にしては文化的な施設がある)③</li> <li>○総合都市プラザができる</li> <li>×ネーバーピアの利用がしづらい</li> <li>×集合場が少ない</li> <li>×総合都市プラザは市外からも人が集まるよう施設とするべき</li> <li>×市役所の駐車場不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JR久留米駅周辺に野田寺が整備された</li> <li>×JR久留米駅周辺など水害、浸水する箇所がある②</li> <li>○住みやすいまち</li> <li>○西園分校は、地域活動が活発で住み良い</li> <li>○飲食店の料金が安い、うまい</li> <li>×中心部の治安が悪い、こわい(イメージがよくない、景観のイメージがある)②</li> <li>×新鮮なおいしい野菜直売所が少ない</li> <li>×隣近所とのつきあいや接点が少ない</li> <li>×プリチエストンの運営が活用されていない</li> <li>×市役所庁舎周辺のビル風</li> <li>×これといった目玉・特色がない</li> </ul>
防災まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害が少ない住みやすい市である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町全体として静かな所だと思える</li> <li>×サイレン(カスリ柿の響が有効に利用されていない/サイレンが歩行者向けにのみ歩行者にしか見えない、車からも見えない)これからは高齢化社会となるのでサイレンなどを大きくする/堀工町、稲垣町、西園町、田町など町名を音に換したら)④</li> <li>×JR久留米駅周辺の風の強さには驚く</li> <li>×JR久留米駅周辺整備事業によって一変したJR久留米駅西口に校区住民がこぞ帰郷していくか</li> <li>×人を引きつける様な観光施設がない(アビビルが嫌い)</li> <li>×まちよつとマンションの値段が下がらないか(空巣が多い)</li> <li>×マンションが多く、单身世帯も多く、調査等で困る事もある</li> <li>×校区の購買力がいい、大きな道路や川で分けて明確に</li> <li>×学区見守り隊の方尺自身が危険な地域に立っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○昔ながらの地名(特に六ツ門、再開発などにより地名が変わることがある)が粗しみのある地名は出来限り残したい</li> <li>○町内への付き合いがほどほど負担が少ない(若い世代には参加しやすい)</li> <li>×コグ工場全体の雇用は全盛期の1/5程度になっている</li> <li>×空巣集団など防犯面を気をつける必要がある(数は少ない)</li> </ul>
その他			

# 久留米市都市計画マスタープラン 第1回 市民懇談会 かわら版 ～ 南部地域 ～

都市計画マスタープランの策定に向けた南部地域市民懇談会を、4月4日(水)に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

## 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・都市計画について
  - ・都市計画マスタープランについて
- 3 グループ討議
  - 「**地域の特性と課題について考えよう!**」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



## ◆グループ討議の様子



・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。

・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話し合いました。

・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。

### < 地域のよい点 >

筑後川や高良山などの**自然環境の豊かさ**に関連する意見や大型ショッピングセンターがある合川地区をはじめとした**利便性**や**地域の活気**、**医療施設**や**教育施設の充実**についての意見が多く出されました。

### < 地域の改善点 >

道路の**渋滞**やバス路線がない、便数が少ないなどの**公共交通の利便性が悪い**ことについての意見が多く出されました。  
また、**土砂災害**を危惧する意見も聞かれました。

## 1 市民懇談会の開催目的

- ① **都市計画マスタープランについて知っていただく**
  - ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

## ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にします。

## 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

第2回 [テーマ] 「地域の夢（将来像）を語ろう！」

◆南部地域の作業結果 (出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・改善点 コメント後ろの○番号は意見の数字

分野	1 班	2 班	3 班
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○合川地区は活気がある(副都心化され流動人口がかなり多い/新都心と言えるところが強い)②</li> <li>○大聖御座施設があり便利で活気がある②</li> <li>○飲食店が多い(ラーメン店がいくつかある)</li> <li>○緑豊かな中野地帯がある</li> <li>○高良内地区は住宅地として自然に囲まれ静かで環境が良い</li> <li>○農村と街が混在しているのを整理すべき</li> <li>○合川地区に商業施設が集中しておりそれ以外の地区には商業施設が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゆめタウンがある</li> <li>○上津ハイパス南辺は商店が多い(沿道に色んな店がある/店が多く買い物がしやすい)③</li> <li>○商店、マーケット、病院すべて揃っている(青峰校区)</li> <li>○国道210号沿道は、適度に整備している(向でも自分の生活圏で手に入る)</li> <li>○陸上自衛隊駐屯地周辺は、焼き鳥居酒屋が多い</li> <li>○上津ハイパスまで沿道は店が集積してなく点在程度にとどまっている</li> <li>○住宅が密集、豊登、他いりるんな形のものが多い(青峰校区)</li> <li>○陸上自衛隊駐屯地周辺は、中心街が壊れて寂しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東合川エリアは、利便性が悪い(様々な建物が多い/久留米大学や久留米大学駅がある、ゆめタウン久留米)④</li> <li>○上津ハイパスが出来て、店舗も増え便利になった(もともと人も多かったが、更に賑やかな場所となった/上津・藤光土地区画整理事業で便利になった。全てが揃った店も十分にOK)③</li> <li>○青峰地区一帯は静かであり居心地として良好(緑が多く、自然に囲まれている)②</li> <li>○住みやすい(ほとんどの商業や住宅、道路が整備されている)</li> <li>○高良内商業圏が市街化調整区域にあり人口がひくい</li> <li>○商店街の活気がない(東国分小から自衛隊付近)</li> <li>○高良山エリアは、コンビニが少ない</li> </ul>
交通施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○久留米ICが久留米の玄関となっており観光・交通の面で有益</li> <li>○南校地区は交通ネットワークにすぐれている</li> <li>○ハイパスの渋滞がある</li> <li>○久留米ICから城島まで渋滞する(高築道路があると良い)</li> <li>○国道151号上に渋滞があるためハイパスの新設が急がれる(南側の山積)②</li> <li>○国道151号上に渋滞が強いつかず道路が狭く感じようになった(幹線道路、生活道路共)</li> <li>○生活道路の職員や坑道が狭く危険(南校区内/急激な人口や車面の増加に対応してはない、道路のようになりづらいため)⑤</li> <li>○駅前川沿いの工事を渋滞の対策に利用できないか</li> <li>○高良内地区は道路が混雑して時間がかかる</li> <li>○公共交通機関(バス)の整備が不足している(車数が少ない/高校区以外)③</li> <li>○交通ネットワークが不足(南北方向は多いが東西方向は少ない)③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○久留米インターチェンジがあり久留米の交通の要となる地域②</li> <li>○国道210号ハイパスが出来ると車の流れがスムーズに行きだろう</li> <li>○JR久留米高校前駅が設置され便利</li> <li>○国道210号ハイパスが混んでいる</li> <li>○車の通りが多い②</li> <li>○車線の道路が国道3号へ抜けていない</li> <li>○線水一帯は、交通量が多事故が心配(居住地域の道路が狭い、細い街路が抜け道になっている)③</li> <li>○南側・津城校区(JR西側)は、駅まで遠い(バス停)</li> <li>○国道210号ハイパスに公共交通が少ない</li> <li>○自販車のマナーが悪い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○久留米ICが久留米の玄関となる(森林公園、親水公園、遊歩道、王子体験の森)④</li> <li>○ホテルがみられる(ホテルまつり/広川町との境界付近、高良山)②</li> <li>○夜明けは花見ができる(騎馬場、自衛隊基地など)②</li> <li>○白甲公園/野球場は近くにある(東合川エリア)</li> <li>○南山公園は、大きな遊具があり子供連れの遠足の場でもある</li> <li>○東合川遊歩道が綺麗に出来ている</li> <li>○高良山駅(ツツジ公園もあり市外から観光客も多い)</li> <li>○山川校区の名前のとおり山と川に囲まれ自然に恵まれた素晴らしい所(駅後川、高良山、王子宮)</li> <li>○山川方面より高良山へ通じる人道がない</li> <li>○農閑地(現在地蔵等に足下と記載)が美観を損ねている(昔は水の多い、清潔しい湖だった公園化など活用できないか)</li> <li>○成田山の親世親母大観音様は市外から来る人の目にもなる</li> </ul>
水と緑	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人が集うきれいな公園(百年公園など)③</li> <li>○自然豊かな筑後川がある</li> <li>○自然豊かな整備をして豊かな自然を観光に生かしてほしい(現在生かされていないので)</li> <li>○王子池→4.00陸経田の高良山登山道が十分に整備されていない</li> <li>○水たまりの多い高良山が観光として使えない(ロープウェイやケーブルカーがあると良い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○街中に緑が多い(自然豊かで住みやすい)②</li> <li>○駅後川は自然</li> <li>○緑がみられる季節を感じる街(青峰校区)</li> <li>○公園が多い</li> <li>○公園遊歩道の整備されている(サッカー)</li> <li>○南野球場の笹並木がきれい</li> <li>○南側・津城校区(JR西側)は、ジョギングがしやすい</li> <li>○公園の維持管理が悪い</li> <li>○公園の緑が管理が悪い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高良山自然は外から見ても中に入っても楽しめる(森林公園、親水公園、遊歩道、王子体験の森)④</li> <li>○ホテルがみられる(ホテルまつり/広川町との境界付近、高良山)②</li> <li>○夜明けは花見ができる(騎馬場、自衛隊基地など)②</li> <li>○白甲公園/野球場は近くにある(東合川エリア)</li> <li>○南山公園は、大きな遊具があり子供連れの遠足の場でもある</li> <li>○東合川遊歩道が綺麗に出来ている</li> <li>○高良山駅(ツツジ公園もあり市外から観光客も多い)</li> <li>○山川校区の名前のとおり山と川に囲まれ自然に恵まれた素晴らしい所(駅後川、高良山、王子宮)</li> <li>○山川方面より高良山へ通じる人道がない</li> <li>○農閑地(現在地蔵等に足下と記載)が美観を損ねている(昔は水の多い、清潔しい湖だった公園化など活用できないか)</li> <li>○成田山の親世親母大観音様は市外から来る人の目にもなる</li> </ul>
景観形成	-	○高良山校区がある	○成田山の親世親母大観音様は市外から来る人の目にもなる
公共公益施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療が充実している(病院が多くて安心)②</li> <li>○スポーツ施設があり助かっている</li> <li>○学校が多くて豊か</li> <li>○青峰団地の高齢化が進んでいる(市営・県営アパートの階段が大変)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校が充実している(小学校から大学、専門学校、特別支援学校もある)④</li> <li>○医療センターをはじめ病院が多い③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療センターをはじめ、病院や医院が多い</li> <li>○東国分校区内は銀行、郵便局が多い(5箇所あり)</li> <li>○教育施設が多く、将来的には学社社会の充実が期待できる</li> <li>○高良内市営住宅の上階は高齢者には住みづらい</li> </ul>
防災まちづくり	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>○青峰校区は、車酔れが心配</li> <li>○高良川に面した住宅の人の防災が心配</li> <li>○南側・津城校区(JR西側)は、大雨が降ると水が道路に溢れやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水害の心配がない(地形が高い)</li> <li>○高良山エリアは、山あいなので土砂災害の危険性が高い②</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高良内地区は犯罪が少ない</li> <li>○自衛隊特別補給学校(自衛隊の優秀な人は皆一度は久留米に来てほしい)②</li> <li>○観光バスツアーを作ると観光資源を生かす(観光資源が点在していることで地元の手伝い)</li> <li>○観光バスツアーを作ると観光資源を生かす(観光資源が点在していることで地元の手伝い)</li> <li>○合川地区は流動人口が多く治安の悪化がみられるため、それぞれの団体が連携し犯罪の防止に当たっている</li> <li>○高良内地区は坂が多く移動に苦勞する</li> <li>○高良内地区は行き止まりが多く町として発展しにくい</li> <li>○東合川地区は花火大会の会場周辺の整備(駐車場などの設備、人が呼べるように)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高良川に面した住宅の人の防災が心配</li> <li>○南側・津城校区(JR西側)は、大雨が降ると水が道路に溢れやすい</li> <li>○学生、若い人が多い地域</li> <li>○市営住宅の南側は、住居表示済</li> <li>○南側・津城校区(JR西側)は、隣近所にきれいである(音が悪い)</li> <li>○青峰校区は緑化していない(高齢者が多い/消防、防犯がない/公の行事が少ない/人口が減少している)④</li> <li>○南側・津城校区(JR西側)は、夜道が暗い(外灯がない)②</li> <li>○地域が狭まっている為、治安が悪い</li> <li>○新しい町並みと古い町並みの差がありすぎる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○合川エリアが長くならび久留米も長くなる</li> <li>○上津ハイパス沿道エリアは、仕事でも活発な情報とつながりやすい</li> <li>○高良山エリアは、地帯のつながりが強い</li> <li>○王子宮/鶴堂の熊形文化施設や公園がある</li> <li>○東合川エリアの日本語学校が動員</li> <li>○久留米ミナールの日本語学校がある</li> <li>○大津地区では久留米大学が自治会のゴミ拾いなどにボランティアで参加</li> <li>○治安が安心できている(東合川エリア、非行のたまり場がある)②</li> <li>○人口が増えたとはいえない(東合川エリア)</li> <li>○魅力ある場所がある</li> <li>○全体的に高齢化率が高い</li> <li>○若者が来るようになる(郊外の住宅地に若者が多いようになりたい)</li> <li>○主体的に高齢化率が高い</li> <li>○騒音問題(車が増えきたことで幹線道路沿道は騒音が気になる)</li> </ul>

## 久留米市都市計画マスタープラン

### 第1回 市民懇談会 かわら版 ～ 東部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた東部地域市民懇談会を、4月10日(火)に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

#### 会 次 第

- 1 閉会
- 2 事務局説明
  - ・都市計画について
  - ・都市計画マスタープランについて
- 3 グループ討議
  - 「**地域の特性と課題について考えよう!**」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



#### ◆グループ討議の様子



・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。



・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話し合いました。



・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



#### <地域のよい点>

筑後川や耳納連山をはじめとした豊かな自然環境に関連する意見や果樹園や水田、歴史ある街並みなど多様な雰囲気ある景観についての意見が多く出されました。

#### <地域の改善点>

交通施設整備に関する意見が多く、全体的に道路が狭く歩道の無い区間が多いや市中心部への移動が不便、近接する交差点による渋滞などの意見が多く出されました。

また、地域人口の減少や高齢化を危惧する意見も聞かれました。

#### 1 市民懇談会の開催目的

##### ①都市計画マスタープランについて知っていただく

・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

##### ②市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。



#### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう!」

第2回 [テーマ] 「地域の夢(将来像)を語ろう!」

◆東部地域の作業結果

(出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・×改善点 コメント後ろの○番号は意見の数

分野	1 班	2 班	3 班
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○吉本工業団地には企業進出が進んでいる（企業進出に伴い人口は増加傾向にある）<sup>②</sup></li> <li>○水分・柴刈校区では、農業が盛んで住み良い</li> <li>×雇用の場が少ない（企業や工場が少ない）<sup>②</sup></li> <li>×買物やレジャー施設が少ない</li> <li>×住宅地や農地など用途が混在している</li> <li>×地域の中心部に住宅が集中しており、周辺の集落地へ住む人が少なくなっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×市街地調整区域の為、若者が入ってこない<sup>②</sup></li> <li>×買物が不便（店がない、少ない）買物難民<sup>②</sup></li> <li>×耕作放棄地が増加している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○越前付近は、なぜか買物が便利（隣接するときは市に大型店が集積している）</li> <li>○山形の沿道にお洒落な店が集積している</li> <li>×大橋町付近には商店がなく高齢者にとって買物等が不便</li> </ul>
交通施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市計画に関する市街地の生活環境整備が進んでいる</li> <li>○中心部の公共交通機関は利便性が高い</li> <li>×浮羽バイパスの整備が遅れている（通学路に大型車などが通行するため危険／国道210号の機能低下している）<sup>③</sup></li> <li>×中心部と郊外部では公共交通整備の格差がある（公共交通の利用が不便な地域がある）<sup>③</sup></li> <li>×生活道路の道路幅員が狭い箇所が多い<sup>②</sup></li> <li>×田中丸尾の交差点（国道743号との交差点）では、交通事故が多い</li> <li>×朝・夕のラッシュ時には国道210号が渋滞する</li> <li>×国道210号の信号が渋滞の交通状況に適していない（流れが悪い）</li> <li>×通学路の歩道幅員が狭く危険（通学路の整備が遅れている）</li> <li>×国道210号から耳納山スカイラインへのアクセスが悪い</li> <li>×吉本工業団地への幹線道路が整備されていない</li> <li>×大車の通行が多く危険である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×中央部と東部地域の自動車での連絡性が悪い<sup>③</sup>（国道210号に依存しており、道路が小さければ場合の代替路が無い）</li> <li>×国道151号の道路が狭く、交通量が多いので危険</li> <li>×国道151号は交通量に対して信号機が少ない</li> <li>×柴刈校区は数十年前から公共交通機関が廃止となり不便極まりない</li> <li>×柴刈校区は公共機関（バス）に変わりバス運行が実施されていて1日2往復しかない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝倉・Cが近く広域への移動が便利（車なら久留米中心部より福岡市の方が近い）</li> <li>×国道210号が渋滞する（バス停車帯がない／救急車両は信号がすぐ変わる／右折車線が少ない）<sup>③</sup></li> <li>×幹線道路でも渋滞が無く危ない（特に国道210号や県道）<sup>②</sup></li> <li>×国道210号の救急号は之箇所の信号が接近しているため渋滞となり、緊急内の生活道路が通勤車の渋滞道となっている</li> <li>×久留米中心部への移動が不便（JRの本数が少ない）</li> <li>×県道80号は道路管理者がこまざれで幅員が広くない（久留米市・うきは市・朝倉市）</li> <li>×道路整備の不備（国道210号バイパス及び県道81号の整備が途中で止まっている）</li> <li>×国道210号バイパスを筑後川の堤防道路につなげてほしい</li> </ul>
水と緑	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然に恵まれている（山と川の両方がある／川がきれいで／山がきれいである）<sup>⑤</sup></li> <li>○自治体が森林の財産区の権限を有しているため、森林計画を立てやすい</li> <li>○竹野校区には緑が多い</li> <li>×森林整備が遅れている</li> <li>×公園の整備が遅れている（平原公園の改良整備が求められる）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然環境に恵まれて四季感があふれる<sup>⑥</sup></li> <li>○水が豊富である</li> <li>○柴刈校区は筑後川に抱かれた自然豊かな場所である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公園を生かした都市計画が図れる（浅井の1本松から草野、平原自然公園を結ぶなど）</li> <li>○筑後川は良好な資源</li> <li>×街路樹がない（植木の町並みに）</li> </ul>
上・下水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>○柴刈校区では下水道整備が完了している</li> <li>×地域によっては下水道整備が遅れている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×川会の下水道整備が遅れている</li> <li>×山本、草野、旧久留米の下水道が整備されていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>—</li> </ul>
景観形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○筑後川の景観が美しい</li> <li>○耳納山スカイラインからは景色が良く見える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○果樹園や野菜畑が美しい、豊かな</li> <li>○山あいの雰囲気が良い（福岡の軽井沢といえる）</li> <li>○筑後川の眺めがきれい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>—</li> </ul>
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>○久留米市立柴刈小学校は、木造校舎であり、校庭は芝の養生をするなど環境に配慮している（学校施設環境ISOを取得）</li> <li>○田中丸尾老人センターは、老人の憩いの場となっている</li> <li>○うきは市吉井町に火葬場があるため東側の住民にとっては便利である</li> <li>×公共交通や医療機関などの課題があり、高齢者にやさしくない地域である</li> <li>×柴刈校区では、医療機関がないため不安</li> <li>×東部の中心部に高層ビルがないため、高層ビルまでの時間を要する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ハセ立木、千光寺、一本松等の地理資源がある</li> <li>○柴刈校区は久留米市でも他に引けを取らない花火大会（片の嶽）がある</li> <li>○柴刈校区は住居の建造物があり1つは公園化され一見する価値あり（花畑（講道）、陣屋もある）</li> <li>○温泉施設がある</li> <li>○美濃町の天満宮神社が多い、これらを核に地域形成が行われている</li> <li>○地域住民が協力的である</li> <li>○犯罪や災害等が比較的少ない</li> <li>×観光が季節によることが多い、通年に渡って観光客が少ない</li> <li>×今後、天満宮神社の維持管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○苗木の生産日本一（苗木の町の特産を生かしていくと良い／みかん、マンゴ、杉などの苗木を日本でもちろん世界へ輸出している）<sup>③</sup></li> <li>○地域のまとまりが良い（隣近所の付き合いが深い／歴史がある）<sup>②</sup></li> <li>○かんがけ峠付近にハンガングライダーの飛行場がある</li> <li>○巨峰や朝光農園、苗木、苗木の発祥の地</li> <li>○緑の豊かな町、のどかな町（水分）</li> <li>○自然が多く安らぎを感じる</li> <li>○水がおいしい（地下水）</li> <li>×近くに雇用の場が少ない（人口が減少している／雇用の機会が少なく若者によって魅力がない／人が少ない、特に子供が少なく高齢化が進んでいる）<sup>③</sup></li> <li>×筑後川河川敷でパラグライダーをする人がいるが、エンジンがうるさく地域は反対している</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>×自然が豊かであり、まだ観光地化されていない箇所がある</li> <li>×観光面において自然資源が十分に生かされていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然環境に恵まれて四季感があふれる<sup>⑥</sup></li> <li>○水が豊富である</li> <li>○柴刈校区は筑後川に抱かれた自然豊かな場所である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>—</li> </ul>

## 久留米市都市計画マスタープラン 第1回市民懇談会 かわら版 ～ 北部地域 ～

都市計画マスタープランの策定に向けた北部地域市民懇談会を、4月6日(金)に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

### 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・都市計画について
  - ・都市計画マスタープランについて
- 3 グループ討議
  - 「地域の特性と課題について考えよう！」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



### ◆グループ討議の様子



・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。

・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話し合いました。

・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。

#### < 地域のよい点 >

筑後川や陣屋川をはじめとした豊かな水辺環境や田園一帯の景観、地域のシンボルである北野天満宮に関連する意見や公共交通の利便性についての意見が多く出されました。

#### < 地域の改善点 >

全体的に道路が狭く歩道の無い区間が多いなどの交通施設整備に関する意見が多く出されました。  
また、河川の環境悪化を危惧する意見も聞かれました。

### 1 市民懇談会の開催目的

#### ① 都市計画マスタープランについて知っていただく

・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

#### ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

第2回 [テーマ] 「地域の夢（将来像）を語ろう！」

◆北部地域の作業結果

(出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・×改善点 コメント後ろの○番号は意見の数

分野	1 班	2 班	3 班
土地利用	<p>○田圃地帯であり、自然景観が保たれている(野菜の垂云地帯や田舎道が美しい)田圃が多いため自然が多い(農業が昔に盛んな地域) ④</p> <p>○校区がバランスよく振興している</p> <p>○農村地帯と市街地があり、地域のバランスが取れている</p> <p>×人が集まる所がない</p>	<p>○農地を守るため線引が必要である</p> <p>×商店街が少なくなっている ③</p> <p>×農地の荒廃(耕作放棄地)が進んでいる ②</p>	<p>○空ノ陣は、田圃地帯で農作物が豊か</p> <p>○産園地の拠点が整備(雇用促進)</p> <p>○アルカディアを中心に観光が進んでいる</p> <p>○弓削校区は野菜地域に近くて便利</p> <p>×金島方面は買物が不便</p> <p>×まちづくりの進展が遅い</p>
交通施設整備	<p>○西鉄電車と西鉄バスがあり交通利便が良い(西鉄甘木線沿線地域は、駅も多くあり便利) ④</p> <p>×県道 740 号(乙吉地線)は、道路幅員が狭く危険</p> <p>×大城駅前市道は、乙丸〜稲敷区間の道路幅員が狭く、地形も悪い</p> <p>×北野駅周辺には、メインの一車線の市道が通っているもの、それ以外は道路幅員が狭い上に入りこんでいる</p> <p>×バス路線が少ない</p> <p>×西鉄甘木線は、所要時間を要し、福岡方面に向かう場合は空ノ陣で乗換えが必要</p>	<p>○高速道路のバス停がある ②</p> <p>○西鉄甘木線、駅があり便利 ②</p> <p>○甘木線が有り低密度社会が実現しやすい</p> <p>×幹線道路に歩道が無い区間がある ②</p> <p>×陣屋川の堤防のところで見通しが悪く危険である。伐採の必要がある</p> <p>×堤防道路が狭い</p> <p>×車がないと生活が難しい</p> <p>×踏切が狭く難航が困難 ②</p> <p>×お年寄りには交通の便が悪い</p> <p>×駅に駐車場が少ない(金島駅はある)</p> <p>×高速バスのストップの場所が分かりにくい</p>	<p>○道路幅員が狭い(国道3号/ハイパスも善工)</p> <p>○小森野地区は新しいまちのため生活道路(通学路)が広い</p> <p>○小森野地区は中心部へ近い(JR駅が近く便利)</p> <p>○西鉄電車が通過しており便利</p> <p>×全体的に東西道路の整備が遅れている(小森野から空ノ陣方面へのバスがない)田主丸から終末処理場方面) ③</p> <p>×国道3号の渋滞(久留米大橋から北側)</p> <p>×道が狭く歩道がない箇所が多い(安全な通学路の確保、カラー舗装等による歩行空間の確保/五部入駅付近は子供連が側溝の上を通行している) ②</p> <p>×筑後川の堤防道路がせまい(片側1車線あるが、幅が狭く落ちている車を見かける) ②</p> <p>×大城橋の取り付け口が危険(北側県道が狭く道路幅員に連続性がない) ②</p> <p>×都市計画道路の整備が遅い、(指定されて10年以上上の動きも無い)</p> <p>×神代橋周辺の朝夕の渋滞(橋北側県道の幅員が狭い)</p> <p>×久留米市中心部へ向かう道路が少ない</p> <p>×大城地区は西鉄踏切の時間が長い(4カ所)</p>
水と緑	<p>○赤鳥用水は農業用水や地域用水として利用され、地域を支えてきた</p> <p>○筑後川沿いで自然が豊か(筑後川の流域や河川敷が地域に利用されている) ④</p> <p>×公園等の施設が少ない</p>	<p>○筑後川流域の景観と農産物 ④</p> <p>○コスモス街道が良い ③</p> <p>×公園が少ない(子供が遊ぶ場所が少ない)</p>	<p>○筑後川の風景(心が休まる原風景)</p> <p>○筑後川の河川敷が広くスポーツ等で利用できる(もっと有効利用できそう)</p> <p>○コスモス街道</p> <p>○緑西越(美しく釣りも出来る)</p> <p>×陣屋川沿いの環境悪化(昔に比べて水が汚れている/北野天満宮付近で流れが滞っている) ②</p> <p>×中小河川(流れが淀んだ悪臭がある/海水浴場がある) ②</p> <p>×筑後川の流域西側の中洲が年々大きくなっており危険(泥や植物など)</p> <p>×下水道施設の不備</p>
上・下水道	<p>×刺瀬の水の流れが悪い箇所がみられるため、水の流れの改善が必要</p>	<p>×下水道がまだ不完全</p> <p>×下水道処理施設の雑草の管理が悪い</p>	<p>○歴史的文化資源が多数ある(探鳥遺跡/益影の井/赤司城跡) ③</p> <p>○北野天満宮</p> <p>×総合支所が3カ所に分散しているため利用が大変</p>
景観形成	<p>○北野天満宮は、伝統行事(おくんち)があるため他都市からの参詣も多い</p> <p>○陣屋川の堤防に渡ってコスモスが咲き、きれいな(コスモス散策を楽しめる)</p> <p>○病院、郵便局など整っている</p> <p>×市民体育館等の施設が少ない</p> <p>×庁舎は、北野町の中心として不十分(町のシンボルになっていない)</p>	<p>○北野天満宮・文化財の活用、梅が枝餅創設 ③</p> <p>○高層建築物が少ない</p> <p>○陣屋川流域の景観</p>	<p>○水害時の浸水が不安(小森野地区は川に囲まれている)</p> <p>×筑後川の堤防改修が進んでいるが、旧北野町は改修されていない(防災面が不安)</p>
公共公益施設	<p>○病院、郵便局など整っている</p> <p>×市民体育館等の施設が少ない</p> <p>×庁舎は、北野町の中心として不十分(町のシンボルになっていない)</p>	<p>—</p>	<p>○ポッカの湯(源泉かけ流しの温泉)</p> <p>○農業後継者が多い(北野地区)</p> <p>○子供たちが集まる</p> <p>○北野天満宮の祭り(地域のシンボル)</p> <p>×小森野の新興住宅地は治安が悪化している(共働きで園間ない家が多く空き家被害がある)</p> <p>×宅地の価格が高い(金島方面)</p> <p>×西鉄の線路法面の管理が悪く、隣接する農用地への影響がある(雑草等が伸び放題)</p>
防災まちづくり	<p>—</p>	<p>×グリラ豪雨の際、浸水がある。(ポンプ新設が必要)</p>	<p>○水害時の浸水が不安(小森野地区は川に囲まれている)</p> <p>×筑後川の堤防改修が進んでいるが、旧北野町は改修されていない(防災面が不安)</p>
その他	<p>○全体的に住み良い町である</p> <p>○「やましお菜」は歴史のある特産であり、江戸時代中期に筑後川が氾濫した際に濁流とともに種子が流れ目生したといわれる</p> <p>×住民は運動・買物・レジャー等で福岡に行く機会が多い</p> <p>×街のシンボルがない</p> <p>×同じ久留米でも筑後川に分散されており、「川の向こう」等と呼ばれる</p> <p>×農村地帯では、高齢化が進行</p> <p>×北野町八重巻では、老朽化した住宅連立建物がある。(高齢者の一人住まいも多い)</p> <p>×有料老人ホームがあるが入所料金は適切な価格設定となっていない</p>	<p>○野菜の生産地で品種が多い ③</p> <p>○温泉が2箇所ある</p> <p>○全体的に住み良い町である</p> <p>○梅酒(日本一)がある</p> <p>○地下水が良い、きれいな</p> <p>○山などの農産物で活性化を図りたい</p> <p>×福岡市や久留米市のベッドタウンとして新住民が居住しておりコミュニティがまとまりにくい</p> <p>×梅酒日本一なのに、PRが悪い</p> <p>×農業従事者の減少(フィリピン等研修生導入の進行)</p> <p>×ブランド野菜が無い</p>	<p>○ポッカの湯(源泉かけ流しの温泉)</p> <p>○農業後継者が多い(北野地区)</p> <p>○子供たちが集まる</p> <p>○北野天満宮の祭り(地域のシンボル)</p> <p>×小森野の新興住宅地は治安が悪化している(共働きで園間ない家が多く空き家被害がある)</p> <p>×宅地の価格が高い(金島方面)</p> <p>×西鉄の線路法面の管理が悪く、隣接する農用地への影響がある(雑草等が伸び放題)</p>

## 久留米市都市計画マスタープラン 第1回 市民懇談会 かわら版 ～ 西部地域 ～

都市計画マスタープランの策定に向けた西部地域市民懇談会を、4月12日(木)に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

### 会 次 第



#### 1 開会

#### 2 事務局説明

- ・都市計画について
- ・都市計画マスタープランについて

#### 3 グループ討議

「**地域の特性と課題について考えよう!**」

#### 4 討議内容の発表

#### 5 閉会

### ◆グループ討議の様子



・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。

・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話し合いました。

・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。

#### < 地域のよい点 >

学校、運動施設などをはじめとした公共公益施設の充実に関連する意見や、筑後川や溜池、クリークなどの豊かな水や水辺環境についての意見が多く出されました。

#### < 地域の改善点 >

交通施設整備に関する意見が多く、全体的に道路が狭く危険な歩道や交差点に関連する意見や充実した鉄道に反比例して不足するバス路線などの意見が多く出されました。

また、高齢化率の高さを危惧する意見も聞かれました。

### 1 市民懇談会の開催目的

#### ① 都市計画マスタープランについて知っていただく

- ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

#### ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう!」

第2回 [テーマ] 「地域の夢 (将来像) を語ろう!」

◆西部地域の作業結果

(出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・×改善点 コメント後ろの○番号は意見の数

分野	1班	2班	3班
土地利用	○農業条件が整備されている ×人口減少により閉店した店舗が多い ×住宅が建て込んできた(整理されていない)	○お店が多くて豊かに便利 (主)ク島米柳川線(大善寺校区) ×買物が不便(荒木・下田校区) ② ×お店が少ない(柳井校区) ×宅地が少ない(安武校区)	○用途地域が指定されており、用途に併じて開発されている。 ○交通網が良く、生活必需品の調達もよい。三淵校区は人口が増加している。 ○大塚駅から三淵駅一帯は駅に近い買物も便利で住みやすい ○大塚駅から三淵駅一帯は田園、畑地が残っている ○大塚駅から三淵駅一帯は自然との調和がとれている ×荒木駅から豊地がある(建物建てられたい。住宅地として用途指定すべき) ×荒木駅周辺は、鉄道の西側に店がないため豊地に歩くのに舗装を渡る必要がある ○JＲ豊島高島線の市内2つ目の荒木駅がある(久留米の南の玄関口) ○JＲ快速が停まって便利 ○道路(幹線)が多い ○JＲ沿線は、交通量が少ない ○バス路線が少ない(移動はいつもマイカー利用/大塚地帯から大塚駅へ行く路線が無い) ×インターナショナルや三淵体育館を総遊園地と見なせば良い ④ ×危険な交差点が多い(国道23号の新茶屋交差点と大塚駅の東側の交差点/国道710号の豊地橋脚前交差点から大川方面へ一つ目の交差点) ② ×生活道路は幅員が狭く、歩道が少ない② ×特に荒木駅周辺の道路(幹線)が狭く歩道が少ない ×国道209号交差点の渋滞(左右折レーンが広く歩道が少ない) ×JＲの踏切が狭く危険(難合できないう箇所が多い) ×県道久留米柳川線は車にも人も危険が多い(歩道がない) ×交通量が多い ×道路がカマボコ状で危険 ×柳川線/ハイバスがなかなか進まない
交通施設整備	○城島〜三淵のフワフワ道が大変良い ○三淵駅前広場ができた ×歩道が少なく危ない道がある(新後川橋脚に遊歩道をつくり、遊歩道としても使えるとよい) ×目黒集落センターに下りていく道路が分りにくく危険 ×生活道路が狭い ×通学路や歩道がなく危険である ×中心地の道路の電柱が邪魔 ×大塚駅前広場がない ×危ない為巡回をしなければいけないので不便(広川大橋の建設を望む) ×西部地域から中心市街地に行くのが不便(幹線道路の整備が不十分)	×道路が狭く事故が多い・都心部へ上る際、旧市内の道路が狭く通行しづらい ×歩道が少なく・日和りの差が大きい(荒木・江上・西田校区) ③ ×鉄道駅周辺に駐車場が少ない(青木・江上校区) ② ×JＲ在来線が通らない(新幹線は静か)(荒木校区) ×公共交通機関がない(青木・江上校区) ×鉄道網は整備されているがバス路線が絶対的に不足している(荒木・西田校区) ×交通路番、買物誘善共に多い(青木・江上校区)	○自然が豊か・水・緑に恵まれている・ためが多い(全体) ○公園(水辺の里)が多い(荒木校区) ○公園(水辺の里)の使い方が問題(遊具の使い方が問題・公園利用者のマナーが悪い)(大塚校区)
水と緑	○クリークの整備が整っている(クリーク沿いに歩道を整備すれば通学路に利用できるのではないかな) ② ○筑後川の自然 ○田畑やため池などの自然(緑)が豊かである ○公園整備が良く出来ている ×筑後川を観光に活用している(道の駅のように川の駅をつくらせて観光に活用する) ×筑後川の魚が減少している。(水質汚染がみられる) ×整備されたため地が活用されていない ×江上集落の排水設備が不十分 ×水の排水状況が悪い(水が汚い) ×水の流れが悪いため蚊が多い		○十通寺公園の緑がきれい、 ○水が豊か(畑が多い・米がよい、昔は川を利用して配達していた) ○荒木駅周辺では、池地の公園計画もある ○環境(自然) ○自然が豊かな地区(緑とクリーク) ×20年前はホテルがいっぱいだった(以前は、大善寺でも見られた)、 ×クリークが多いが溜りが溜りして水質汚染やボイ捨てが多い
上・下水道	○道路端の市有地の遊草刈込みは景観が良い ○日本三大火祭りの一つである高度が行われる大善寺玉垂宮や梅林寺など文化財が多い ○田園から見る、小、中、高の教育施設が良い		○歴史がある(権願塚古墳、烏帽子塚、犬塚城跡、弓旗神社、玉垂宮など)
景観形成	○城島校区は低、小、中、高の教育施設が全て揃っている ○運動施設が整っている ×公共施設で空き施設となっているところがある一方で施設が不十分なものもありバランスが悪い	○三淵駅中心部は比較的施設が集中し、駐車場も豊かで利用性に優れている(大塚・三淵校区)	○病院が近く便利(荒木駅周辺、大塚駅から三淵駅一帯) ② ○スポーツできる施設がある(河川敷のコルブ橋) ○2000年公園 ×大塚地区は、病院や学校などが遠い(病院は、車かタクシーで大塚駅周辺まで行く、学校までは30分程度かかる) ×荒木駅東側の薬品工場跡地は土壌汚染の痕跡中(将来的には公共空地として活用が望ましい) ○中心部に比べて多雨のときの浸水が少ない ○西田校区の大塚地区は幹線クリークが由来のため浸水が解消された
防災まちづくり	○川の氾濫など多くの特産品がある(エシなどの魚)/黒田のうなぎ/酒どころ(毎年2月11日に酒蔵開きが行われる)/ほとけさまの原料であるハトムギは価値あるものとしてもっとPRしたい/ ○黒松の黒松 ⑥ ○黒松地区は群れる(観光に利用) ○ため地に言い伝えがある(観光に利用できる) ○城島のさと夢まつり(大塚子の/レノートなどがある) ○市民の間(人柄)がよい ×行政区が入り混じっている ×子供が少ない(子育てが不安)	○全体的に静かで生活しやすい(西田校区) ○豊田の大きな建物(全国大会で一位になったことがある(下田校区)) ○黒木温泉がある(黒木校区) ○田舎のこのコミュニティが充実している(黒木・浮島校区) ○人々の出入りが多いがコミュニケーションは好まれている(黒木校区) ○他からの移住者が少ない(安武校区) ○浄水場で子供が安心して泳いでいる(安武校区) ×防犯灯などの街灯が少ない(黒木校区) ③ ×堤防周りで不法投棄が多い(下田校区) ② ×農地が多く、夜が暗い(安武校区) ×神社を維持するための寄付や行事などにおける負担が大きい(江上校区) ×アパートの住人が地域のルールを守らない(安武校区)	○清浄な水が多く、酒蔵まつりは完全に定着してきた(4万人集まる) ○住むのが近くや田んぼまで散歩ができる季節感がある ○朝日が早い、気持ちいい ○人間性が強い(長く住んでいる人が多い) ○飛び出し(クレーマー) ○三淵の松の資源がある ×市街地で街灯が少ないところがある ×高齢者など人が集うためのサロンが少ない ×大塚地区は高齢化率33%であり、若い人や子どもが少ない(小学生が7名)
その他			

## 久留米市都市計画マスタープラン

### 第2回 市民懇談会 かわら版 ～ 中央部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた中央部地域市民懇談会を、4月16日(月)に開催しました。

第2回は、“地域の夢(将来像)を語ろう!”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

#### 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・ 第1回市民懇談会について
  - ・ 今回の内容について
- 3 グループ討議
  - 「地域の夢(将来像)について語ろう！」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



#### ◆グループ討議の様子



・ 第1回の「良い点」「改善点」を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考えて付箋紙に記入しました。



・ 記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話し合いました。



・ グループ毎に「地域の将来像(キヤッチフレーズ)」を作成しました。



・ 最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



#### 1 市民懇談会の開催目的

##### ① 都市計画マスタープランについて知っていただく

・ 都市計画マスタープラン策定の目的と概要

##### ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にします。

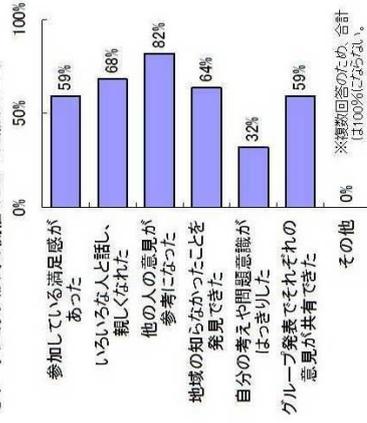
#### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

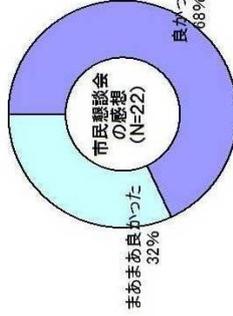
第2回 [テーマ] 「地域の夢(将来像)を語ろう！」

#### ◆参加者アンケート結果

○ワークショップ形式の開催でよかった点(N=22)



普通だった・あまり良くなかった・良くなかった 各0%



#### - 主な感想 -

- 久留米というところを、もう一度見直すことが出来た。
- 同じ地域に住んでいる様々な世代の方々と街の話ができて楽しかったです。
- 自分が住んでいる町のことを真剣に考えることができた。
- 共通認識として出席者の意見を共有できた。
- 少し否定的な意見に着目し、その問題点などもっと議論しても良かったのでは。 など

◆ 中央部地域の作業結果

将来像 (キャッチフレーズ)	1 班	2 班	3 班
	<p><b>住民の安心と訪れたくびる久留米中央部</b> ～地域資源と人が連携し発展する文化都市～</p> <p>安心して住める、文化歴史/歴史・文化の香り/医療で飛躍しよう/中央部/人にやさしい文化都市/狭い賑わい街～くるめ中心部/医療/アフター5をエンジョイしたくなるまち「にぎわい」/集客/仲間が集うまち/あこがれ/つなげる/久留米「らしさ」を回顧したくなるまち/PRが下手な久留米/食/教育/住民が安心して生活ができ、他の街から訪れたい久留米市/自然の中で老いも若きも…/笑顔/子ども/住みたくなる/文化の香りがする</p>	<p>市民/美まほ/にぎわい/協働/安心/コンパクトシティ(高齢者にやさしい)/ハリアフリー/健康(歩く)/まち中のみどり/歴史</p>	<p><b>訪れたくびる 歩きたくびる 住みたくびる 中央部地域</b></p> <p>活力/安全・安心/景観/コンパクトなまち/賑わい/中心部/福岡との差別化/訪れたくなる/住みたくなる/歩きたくびる</p>
<p><b>キーワード</b></p>	<p>安心して住める、文化歴史/歴史・文化の香り/医療で飛躍しよう/中央部/人にやさしい文化都市/狭い賑わい街～くるめ中心部/医療/アフター5をエンジョイしたくなるまち「にぎわい」/集客/仲間が集うまち/あこがれ/つなげる/久留米「らしさ」を回顧したくなるまち/PRが下手な久留米/食/教育/住民が安心して生活ができ、他の街から訪れたい久留米市/自然の中で老いも若きも…/笑顔/子ども/住みたくなる/文化の香りがする</p>	<p>市民/美まほ/にぎわい/協働/安心/コンパクトシティ(高齢者にやさしい)/ハリアフリー/健康(歩く)/まち中のみどり/歴史</p>	<p><b>訪れたくびる 歩きたくびる 住みたくびる 中央部地域</b></p> <p>活力/安全・安心/景観/コンパクトなまち/賑わい/中心部/福岡との差別化/訪れたくなる/住みたくなる/歩きたくびる</p>
<p><b>守る</b></p>	<p>祭りなどを活発にして、それぞれの地域の伝統を「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財と云われるものを大切に守っていききたい</li> <li>京町の歴史遺産(資源)を「守る」必要あり</li> <li>商店街(まほ)にある必要商店を守る</li> <li>商店の活力を守る(頑張る人を応援)</li> <li>久留米がすのりの産地をPR</li> <li>かすりの商品の開発</li> <li>京町の歴史遺産を「活かす」必要あり</li> <li>医療都市を大きく掲げる</li> <li>この地域の生活利便性の高さを活かす(異物、交通、医療、教育…等)</li> <li>歩きたくびる、移動しやすい交通基盤を充実させる</li> <li>文化センターをもっと地元が活用する</li> </ul>	<p>地域的に気がある、このまちを住み良い地域として守る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住みやすさを守る</li> <li>堂木池周辺の美しさを守る</li> <li>地域医療、子どもへの教育を守る</li> <li>筑後川、藤山神社周辺の自然を守る</li> <li>筑後川を活かす</li> <li>文化財、観光資源を活かす</li> <li>歴史面で「寺町」をPRする</li> <li>都市プラザ周辺(一番街)を商店と住居ゾーンに分けてモール街として老人や若者を呼び込む</li> <li>シャッター通りは明るく人が集まるように活性化(賑やかにする)</li> </ul>	<p>文化施設を守る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>筑後川の河川敷の風景を守りたい(休日は子どもたちがスポーツをしている)</li> <li>文化センターは美術館周辺も含め語りとして残す</li> </ul>
<p><b>活かす</b></p>	<p>祭りなどを活発にして、それぞれの地域の伝統を「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財と云われるものを大切に守っていききたい</li> <li>京町の歴史遺産(資源)を「守る」必要あり</li> <li>商店街(まほ)にある必要商店を守る</li> <li>商店の活力を守る(頑張る人を応援)</li> <li>久留米がすのりの産地をPR</li> <li>かすりの商品の開発</li> <li>京町の歴史遺産を「活かす」必要あり</li> <li>医療都市を大きく掲げる</li> <li>この地域の生活利便性の高さを活かす(異物、交通、医療、教育…等)</li> <li>歩きたくびる、移動しやすい交通基盤を充実させる</li> <li>文化センターをもっと地元が活用する</li> </ul>	<p>地域的に気がある、このまちを住み良い地域として守る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住みやすさを守る</li> <li>堂木池周辺の美しさを守る</li> <li>地域医療、子どもへの教育を守る</li> <li>筑後川、藤山神社周辺の自然を守る</li> <li>筑後川を活かす</li> <li>文化財、観光資源を活かす</li> <li>歴史面で「寺町」をPRする</li> <li>都市プラザ周辺(一番街)を商店と住居ゾーンに分けてモール街として老人や若者を呼び込む</li> <li>シャッター通りは明るく人が集まるように活性化(賑やかにする)</li> </ul>	<p>文化施設を守る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>筑後川の河川敷の風景を守りたい(休日は子どもたちがスポーツをしている)</li> <li>文化センターは美術館周辺も含め語りとして残す</li> </ul>
<p><b>将来像の実現に向けたアイデア</b></p>	<p>観光の目玉を大きく「つくる」。駅の看板が大事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京町の歴史遺産で校区内外から観光客を呼び込むための協議会を「つくる」必要あり</li> <li>中心部(商業地区)に医療、老人、住まい、マンションをつくる</li> <li>文化(プラザ)があった商店街で町づくり</li> <li>自転車が通りやすい道をつくる(一部は直す)</li> <li>バス路線を充実してもらいたい(100円バス)</li> <li>医療の町であり、市民が安心して暮らせるように道路を整備する</li> <li>子どもが楽しめる遊具と公園、学校をつくる</li> </ul>	<p>花の豊かな街を更に充実し、市民が何らかの形で関わる花づくりの街をつくる。(市民の生きがいにもつながる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老人を対象とした公園をつくる</li> <li>地域性を活かしたイベントをつくる</li> <li>久留米の中心として「人が来る」工夫をする(特に西鉄、一番街を再開発する)</li> <li>行政や地権者と協力し、中心街を活用する</li> <li>にぎわいの流れをつくる</li> <li>安心して歩ける歩道をつくる</li> <li>一丁田交差点周辺の歩道を狭いため、広い歩道をつくる</li> </ul>	<p>JR久留米駅前美しい店舗がほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校区によってスポーツができる公園がないのでつくる(特に庄島校区)</li> <li>懐かしさを感じられる商店街をつくる(一番街など)</li> </ul>
<p><b>なおす</b></p>	<p>京町の歴史遺産の豊かさに対する校区住民の認識を「なおす」必要あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町は静かだが住民の活性化を望む。マスコミを上手に使うこと</li> <li>定住しやすい住宅支援を図る</li> <li>試験場駅付近の活性化を図るために土地の用途を直す</li> <li>交通網を活発にするためバス路線を直す(高齢化するため)</li> <li>一丁田交差点の渋滞をなくす</li> </ul>	<p>都市に主要施設を充実させる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンパクトシティにして、高齢者に優しいまちを目指す</li> <li>ラッシュ時の利用者に面して、大型バスもしくは小型バスを運行する。</li> <li>市役所の駐車場を整備する(より多くの人が利用できる駐車場が必要)</li> <li>宅配等を充実した店を集めた商店街に改善する</li> <li>中心部の駐車場を行政負担で無料化する</li> <li>一丁田交差点の渋滞を緩和する</li> <li>ハローワーク近くの渋滞を緩和する</li> <li>魚市場、青果市場周辺の渋滞を緩和する</li> </ul>	<p>市の説明体制等をなおす(マンションが立地すると地区の風の流れが変わるため、建つ前にもう少し説明がほしい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路の改善(渋滞の解消、安全性など)</li> <li>特に福祉施設周辺は、車椅子等にも安全な歩道になおす</li> <li>国道3号線の改善(刈原一丁目、南薫小橋から広める)</li> <li>踏切、ガード下が危険(特に白山ガードは曲がっていて車の縦合ができてない)</li> <li>石橋文化センターまでの歩道改善(もっと歩きやすく自転車が通行しやすく、もっとアートに)</li> </ul>

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」「改善点」を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。

## 久留米市都市計画マスタープラン 第2回 市民懇談会 かわら版 ～ 南部地域 ～

都市計画マスタープランの策定に向けた南部地域市民懇談会を、4月18日(水)に開催しました。

第2回は、“地域の夢(将来像)を語ろう!”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

### 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・ 第1回市民懇談会について
  - ・ 今回の内容について
- 3 グループ討議
  - 「地域の夢(将来像)について語ろう！」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



### ◆グループ討議の様子



・ 第1回の「良い点」「改善点を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考え付箋紙に記入しました。



・ 記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話し合いました。



・ グループ毎に「地域の将来像(キヤッチフレーズ)」を作成しました。



・ 最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



### 1 市民懇談会の開催目的

- ① 都市計画マスタープランについて知っていただく
  - ・ 都市計画マスタープラン策定の目的と概要

### ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にします。

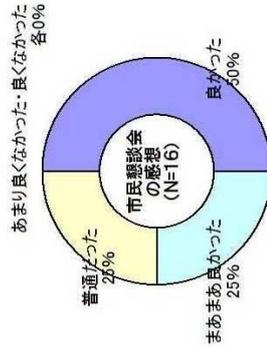
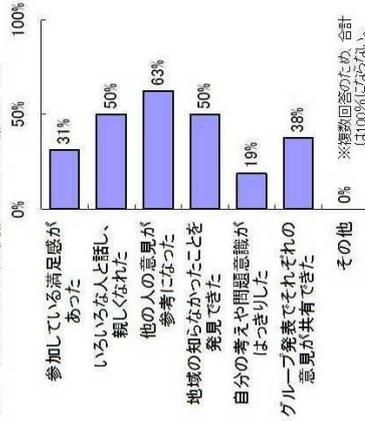
### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

第2回 [テーマ] 「地域の夢(将来像)を語ろう！」

### ◆参加者アンケート結果

〇ワークショップ形式の開催でよかった点(N=16)



#### - 主な感想 -

- 〇 久留米市を見つめ直す事が出来、問題点を見つけて出す事ができた。
- 〇 自分の住む町であり、今以上のStepupに向け、いろんな意見を出す事ができ大きな気づきを得た。
- 〇 地域の方や世代の違う方々と話す事が出来た。知らない校区の事が聞けた。
- 〇 参加者が少ない。

など

◆南部地域の作業結果

将来像 (キャッチフレーズ)	1 班	2 班	3 班
キーワード	<p>豊かな自然を活かした地域のつながりある 安全・安心な地域</p> <p>高齢化/バリアフリー/静か/活気/住みやすい/交流/緑/商 業地域/人のにぎわい/どこでも行ける/観光/コンパクト/子 供達の未来/歴史・伝統/水と緑/便利/交通の発達/自然/地域 のつながり/安心・安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域コミュニティ</li> <li>昔ながらの地名</li> <li>各校区の伝統行事（津穂八幡太鼓など）</li> <li>地域性</li> <li>市街化調整区域を現状のまま緑豊かな田園地帯を守る</li> </ul>	<p>筑後川と高良山の自然が豊か・安全・安心で 住みやすい人づくりのできる街</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑、花を守る</li> <li>高良山の自然を守る</li> <li>筑後川</li> <li>自然</li> </ul>	<p>「自然と人間のコラボシティ」 ～自然を守り、人を育む 安全・安心のまちづくり～</p> <p>少子高齢化 STOP/人生の楽園/菜の花のはるかに真なり筑後川 /自然共生/青む/郷愁/高良山/川沿いの菜の花/まち並み/ 後世へ残す、受け継ぐ/不便ではない/子育て/維持できる/生 れ育った所が一番/田舎だけに住みやすい/自然/子供から高齢 者まで住みやすい/高良大社/安全・安心/活力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>充実した医療施設（久留米の財産）</li> <li>高齢化率の増加や安心な子育てに向け、既存の医療施設や福祉課 棟を守る</li> <li>王子体験の森の美化（現在も地域で行っているが限界がある、も っと本規模に実施する必要がある）</li> <li>高良山及び周辺の自然（ホタル生息地や川遊びできる環境）</li> <li>高良川の自然（将来的にもコンクリート化はせず、多自然工法と するなど）</li> </ul>
守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>筑後川の土手を活かした道路（拡張する）</li> <li>百年公園</li> <li>山川校区側より高良山へ登る登山ルート（遊歩道）の整備（40 0階段）</li> <li>市営住宅等の空室、公共施設の活用（開放）</li> <li>高良山を観光資源とする</li> <li>高良山や文化センター等の資源を観光に活かすべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史のまち、芸術のまちをもっとPRする</li> <li>筑後川</li> <li>高速ICがあるので物流の誘致！</li> <li>歴史ある祭りを活かす（御井町風流）</li> <li>ホタルの保護、公園化（藤山）</li> <li>自然</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上津ハイバスを活かすため、安全性やバス移動での利便性向上に 向けた交通整備</li> <li>大規模商業施設（ゆめタウン）を活かしたまちづくり</li> <li>麗園池を活かすための公園化</li> <li>高良山の自然は保全しながらも市民のこいの場として活かす （子ども達が自然に触れ合える場）</li> </ul>
活かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧軍施設を活かした観光ネットワークの形成</li> <li>筑後川の自然と堤防の道路利用</li> <li>筑後国府</li> <li>史跡公園予定地が秋年にわたり未整備（完成すれば久留米の吉野 ヶ里となりえる）</li> <li>合川校区内の道路拡張</li> <li>交通利便性を高める為ハイバス利用のバス路線を新設（循環路 線）</li> <li>青峰の道路は行止りが多い為、その先の道路が必要</li> <li>久留米から県外へ向かう道路（4車線）</li> <li>高良山からの交通や駐車場などを整備する（自然を観光に活かす 為の整備）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新幹線が久留米に停まるようになり全国の人に来てもらうよう 目玉をつくる</li> <li>レンタルサイクル</li> <li>乗り合いバス</li> <li>駐車場</li> <li>市営バスを運営する</li> <li>上津校区の通学路の安全性の確保（車道・歩道）</li> <li>土砂崩れ対策（防災）</li> <li>ランニングコース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達が安全に通学のできる歩道</li> <li>青峰、高良内から上津ハイバス方面への公共交通機関をつくる</li> <li>既存の充実した医療・福祉職を活かすためにも情報を共有・周 知できる環境</li> </ul>
つくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>合川バスと上津ハイバスの交通連携</li> <li>生活道路が狭く危険で複雑なところ</li> <li>南部地域内の市街地から周辺地域への道路の整備</li> <li>行政職員の地域密着強化</li> <li>交差点の改善</li> <li>一番街をどうするか（話し合いが必要）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティタクシーの利便性向上</li> <li>中心街の活性化</li> <li>高良山の自然歩道を直す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>治安（年々悪化する治安や暴力団抗争による悪いイメージ）</li> <li>交通の動線（公共交通を含めて人の動きに合わせて見直す）</li> <li>道路の危険性（幅員や渋滞、歩道など）</li> <li>大規模商業施設の立地を活かすため周辺の治安をなおす</li> <li>東合川への人口集中をなおす（郊外住宅地へ生活利便施設など）</li> <li>公営住宅の高層住宅（5階建）のエレベーター設置等（高齢者へ の対応）</li> <li>交差点の信号機化（信号がない交差点等の安全確保）</li> <li>高良山の人道の整備（現在あるが、軌道化しており使えない）</li> </ul>
なおす	<p>将来像の実現に向けたアイデア</p>		

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」改善点を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。

## 久留米市都市計画マスタープラン 第2回 市民懇談会 かわら版 ～ 東部地域 ～

都市計画マスタープランの策定に向けた東部地域市民懇談会を、4月24日(火)に開催しました。

第2回は、“地域の夢(将来像)を語ろう！”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

### 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・ 第1回市民懇談会について
  - ・ 今回の内容について
- 3 グループ討議  
「地域の夢(将来像)について語ろう！」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



### ◆グループ討議の様子



・ 第1回の「良い点」「改善点」を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考え付箋紙に記入しました。



・ 記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話し合いました。



・ グループ毎に「地域の将来像(キャッチフレーズ)」を作成しました。



・ 最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



### 1 市民懇談会の開催目的

- ① 都市計画マスタープランについて知っていただく
  - ・ 都市計画マスタープラン策定の目的と概要

② 市民の皆様のお聞きする  
地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

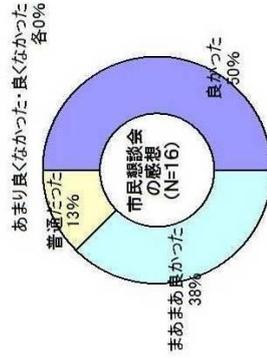
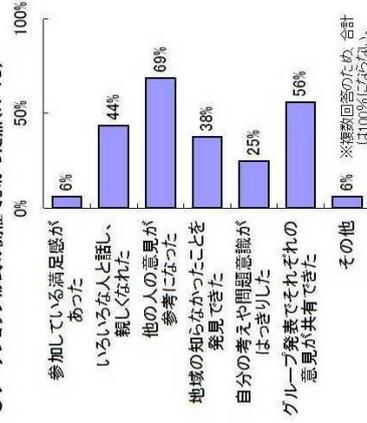
### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

第2回 [テーマ] 「地域の夢(将来像)を語ろう！」

### ◆参加者アンケート結果

○ワークショップ形式の開催でよかった点(N=16)



#### - 主な感想 -

- 他の人の意見を聞き、自分の考えと同じ事、また問題意識もできた。
- 田主丸校区だけではなく、旧久留米市の環境の似通った地域が集まったことで地域の特性等の意見が自然に出た。
- 参加者の平均年齢を考えるともう少し若い人の参加を促して欲しい
- 市民懇談会で議論した事が市の行政に本当に反映されるのかが疑問。 など

◆東部地域の作業結果

将来像 (キャッチフレーズ)	1 班 またいく倍/楽しめる 木と緑が湧く/清くランド	2 班 ほさう好いじー自然と人 いっぺん来てんのよう/かまじほい	3 班 住みたくなる、訪れたいくなる あたりまえ/ぎて気付かない豊かさ(自然・歴史・農業)
キーワード	自然/水資源/筑後川/環境/住みやすい/憩い/観光/古民家/福祉/守る/テーマパーク/伝統行事/メリハリ/若い人/生活道路	耳納・田園/ばさるすいとー/自然と人/いっぺんきてんのうよ/まらばい/豊かな自然と人なつつかさ/好きです 人・豊かな自然/一度は住んでみたいまち/あなたといっしょに/ことば・方言・文化/若い人・定住/人・つばかり/コミュニティ/豊かな自然/水・川・筑後川/田園/安心安全/生活/脱皮/子供たちがここで良かったと思える/皆でまちづくり/まとまる/働ける場/買物難民	歴史/安全/山並み/里山/あたりまえのありがたさ/緑/訪れやすい/帰って来たくなる/訪れたいくなる/住みたくなる
守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然に恵まれた環境を守る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筑後川を基盤とした自然を壊さない</li> <li>無駄に農地を減らさない</li> <li>安全安心な町、災害に強い町</li> <li>自然、筑後川、耳納連山、豊かな水資源</li> <li>言葉、方言</li> <li>自然環境(一本桜、ハセ旭木、紫陽花)を守る</li> <li>自然を守る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今の住みややすさを守る(新たな造成や開発は控える)</li> <li>緑が豊かで自然が多い町を守る</li> <li>緑の豊かな町、のどかな町(ゴチャゴチャしていない)</li> <li>筑後川の良好な資源(景色、生き物、水などの自然環境)</li> <li>果樹園や野菜畑を守る(現在そのまま維持する)</li> <li>耳納連山の山あいと里山の雰囲気や住居</li> </ul>
活かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>森が育む地下水を有効なマナー資源として活かす</li> <li>筑後川の自然を活かした河川敷公園を整備する</li> <li>工業団地を充実(工業団地の機能拡大、企業誘致等)させ、雇用の場を提供する</li> <li>子供たちが参加する「おこもり」等の伝統行事を地域活性化に活かす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庄屋や陣屋など旧跡等が整備されているのを外に周知させる</li> <li>自然と風景を守り活かす</li> <li>水資源を守る、活かす</li> <li>人間を活かす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水天宮からゆめタウンまでイベント時に通航している遊覧船を東部の阿蘇橋付近まで通航できたら観光客の集客にも繋がる</li> <li>耳納山麓には、1300年程続くお寺が数件ある。これらを活かすことで自然と歴史の調和が図れる</li> <li>観光コンベンションで検討中の「緑の里づくり」を活かし協同で緑のまちづくりを進めようか</li> <li>ハンダグライダーの飛行場を活かしたイベントを開催(将来的には世界大会が開催できそうな規模にしたい)</li> <li>自庭や観光農園及び種木等の発祥の地ということを観光面に活かす</li> </ul>
つくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境を守りつつ、メリハリのある都市計画づくりを行う</li> <li>山・田・川を活かし、観光客や他地域からの住民が流入する新たなまちづくりモデルを構築する</li> <li>福祉団地等の福祉拠点を整備し、福祉のまちづくりを進める</li> <li>住民の転入が可能な社会システム(税制や保健等の仕組み)を構築する</li> <li>今後進行する少子高齢化に対応したニュータウンを整備する</li> <li>都市公園やスポーツ公園をつくる(イメーシは、海ノ中道海浜公園(福岡市)やセントラルパーク(ニューヨーク)のような自然に配慮した大規模公園)</li> <li>複数の箇所に最低限の行政サービスが受けられる拠点を整備する</li> <li>人が集まる古民家をつくり、街なみを活性化させる</li> <li>狭く危険な生活道路を改良する</li> <li>無医村地区を解消する</li> <li>今ある自然(人毛)の新しい活用方を再考する</li> <li>家庭から出る可燃ごみを減らし「ごみゼロ」の実現に向けて行政サービス(ごみ処理)を見直す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路の整備、信号機の設置</li> <li>公共機関(バス)の復旧</li> <li>道路の拡幅(歩道の広い区間など)</li> <li>公共交通など交通手段の整備(コミュニティタクシーなど)</li> <li>道路</li> <li>生活環境の整備(下水道整備)</li> <li>各地域の特徴をつくる</li> <li>新たな名所をつくる</li> <li>地域間の連携をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東部から通える範囲に雇用の場をつくる(周辺で働いて東部に住む)</li> <li>幹線道路(国道210号)を拡幅して街路樹を植えて地域の顔となるようなシンボルロードをつくる(植木のまちをPR)</li> <li>国道210号ハイパス整備の早期完了</li> <li>竹野倉木のため池を埋め公園として整備する</li> <li>山歩きを楽しむ人用に周辺と調和したトイレをつくる</li> </ul>
なおす	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通整備</li> <li>道路環境(拡幅)</li> <li>校区民の意識改善</li> <li>市営住宅を建て直して入居を促す</li> <li>買物の方法(高齢者が買物しやすい移動販売など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通整備</li> <li>道路環境(拡幅)</li> <li>校区民の意識改善</li> <li>市営住宅を建て直して入居を促す</li> <li>買物の方法(高齢者が買物しやすい移動販売など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路の快適性をなおす(渋滞解消、安全な歩道など)</li> <li>子ども達が安心して通学できる歩道の拡幅等の整備(カラー舗装だけでも効果はある)</li> <li>幹線道路の安全性をなおす(歩道がなく危ない)</li> <li>県道浮野宮野久留米線(竹野駐在所から以東約800m)の拡幅(スピードの出た通勤車の通行が多く、県一番危険な道路とテレビでも紹介された)</li> </ul>

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」改善点を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。

## 久留米市都市計画マスタープラン

### 第2回 市民懇談会 かわら版 ～ 北部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた北部地域市民懇談会を、4月20日（金）に開催しました。

第2回は、“地域の夢（将来像）を語ろう！”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

#### 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・第1回市民懇談会について
  - ・今回の内容について
- 3 グループ討議
  - 「地域の夢（将来像）について語ろう！」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



#### ◆グループ討議の様子



・第1回の「良い点」「改善点を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考え付箋紙に記入しました。



・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話し合いました。



・グループ毎に「地域の将来像（キヤッチフレーズ）」を作成しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



#### 1 市民懇談会の開催目的

##### ① 都市計画マスタープランについて知っていただく

・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

##### ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

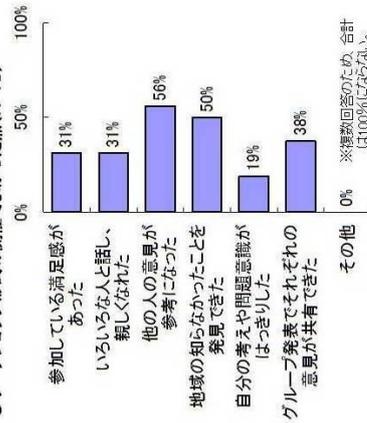
#### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

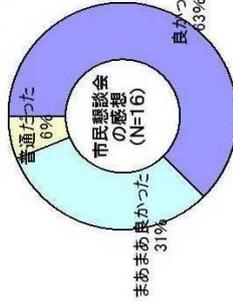
第2回 [テーマ] 「地域の夢（将来像）を語ろう！」

#### ◆参加者アンケート結果

○ワークショップ形式の開催でよかった点(N=16)



あまり良くなかった・良くなかった各0%



#### - 主な感想 -

- 年齢に関係なく活発な意見が出された
- 沢山の方々と町について色々な話ができて大変有意義であった。知らない話を沢山聞けた。
- 参加者各々が意見を出し合えた。
- 自分の住んでいる町の長・短所を改めて考えることができました。
- 検討内容等については、もう少し掘り下げた話をしたかった。 など

◆北部地域の作業結果

		1 班	2 班	3 班
将来像 (キャッチフレーズ)	将来像	農業を中心とした、歴史・自然・人情豊かなまち	筑後川・人・文化で癒される街	住んでみらんね! ～四季の彩(田・花・空)を感じられる緑帯(川)のあるまち 北部～
	キーワード	自然/歴史/農業/人/育てる(人)/郷土愛/コスモス/筑後川/道路	田舎(何も無い)/農業/歩いて買物/集まる「場」/コスモス/川を利用/筑後川交流/陣屋川(川)/文化/観光/水/小水力発電/地産地消/子供・安心/人づくり/いきがい・やりがい/人の繋がりが/交流/コミュニティ	クラス型(ぶどう)/歴史をPR/笑顔/彩り/住みやすい/住み続ける/地域のつながりが強い/ふるさと/農業(田園)のまちな景色を楽しむ/空が広い/人情/ロマン/自然豊か(花・筑後川)/緑帯(交流)/四季の移ろい
守る	守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境(農業)を守る</li> <li>交通環境を守る</li> <li>郷土愛を守る!(育てる)</li> <li>陣屋川を守る(陣屋川の水質が悪化している)</li> <li>おくんち等の伝統行事を守る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用地</li> <li>肥沃な土地と農業</li> <li>コスモスを守る</li> <li>伝統文化を守る。北野天満宮を活かした街並み</li> <li>天満宮を中心とした有形、無形の文化財・伝統芸能を守る</li> <li>守る「五匠屋物語」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども運(市民)の笑顔</li> <li>地域の素直な心(見本、手本となる大人として子どもを育てたい)</li> <li>田園地帯と農作物</li> <li>農地の確保、後継者の育成(国の障)</li> <li>農業地帯(村)を守る(開発しない)</li> <li>五万騎塚などの史跡や歴史を守る</li> <li>河川の風景(コスモス、菜の花などの花や夕暮れの風景など)</li> </ul>
	活かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>空家を有効活用する</li> <li>農業を更に盛んにする</li> <li>地元で栽培している野菜をPRする</li> <li>筑後川の美しい景観を活かす</li> <li>筑後川や陣屋川を観光面等に活かす</li> <li>コスモスの美しさをアピールする</li> <li>天満宮の伝統行事(おくんち)を活かす</li> <li>地域の歴史の語り下げを行い、観光面に活かす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜を活かす</li> <li>駅を活かす</li> <li>JAの駅前土地を活かす</li> <li>筑後川流域の自然景観</li> <li>筑後川を活かす</li> <li>自然を活かし、川をきれいにして買物が便利にできるようにする</li> <li>文化財、おくんち等を観光として活かす</li> <li>人々が交流するサロンをつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温泉を活かす(黒華乃湯、ぼっかばかの湯)</li> <li>北野天満宮やコスモス、地球資源を活かし、人が訪れるまち</li> <li>筑後川を活かす(花を植え、四季を楽しむ)</li> </ul>
つくる	つくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化社会に向けて地域で助け合いをしていく</li> <li>農業後継者を育てる</li> <li>まちづくりに携わる人づくりを進める(まちづくりには人と人の絆が大切)</li> <li>堤防道路をつくる</li> <li>市民の憩いの場となる公園をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地を守るため、線引きをする</li> <li>駅周辺の歩道をつくる</li> <li>基幹産業の農業とし中心部の商業との融合</li> <li>駅付近の駐車場</li> <li>健康、体づくりとウィーキングコースの整備(ランニングコースの設置)</li> <li>ゲリラ豪雨の際の防災の点から鳥巢に排水ポンプ小屋をつくる</li> <li>人のつながりをつくる(青少年健全育成、高齢者対策など)</li> <li>子供たちが安心して住めるような街にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道を整備する(筑後川や陣屋川の環境を見直す)</li> <li>歩行者や自転車が安全に通れる道路</li> <li>子ども運が安全に通学できる歩道</li> <li>地域全体を考えた総合的な資本の展開(道路アクセスなど全体を見据えた整備が必要)</li> </ul>
	なおす	<ul style="list-style-type: none"> <li>狭い道路を広く整然と改良する</li> <li>交通量の変化に対応した道路に改良する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスモス街道(スピード規制)</li> <li>陣屋川の景観をなおす(竹、メンテナンス)</li> <li>堤防道路をなおす(狐幅)</li> <li>狭い堤防道路</li> <li>農用地の環境(悪臭)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の避難場所をなおす(国の障の非難場所は水害時には浸水する)</li> </ul>
将来像の実現に向けたアイデア				

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」「改善点」を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。

## 久留米市都市計画マスタープラン

### 第2回 市民懇談会 かわら版 ～ 西部地域 ～

都市計画マスタープランの策定に向けた西部地域市民懇談会を、4月26日(木)に開催しました。

第2回は、“地域の夢(将来像)を語ろう!”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

#### 会 次 第

- 1 開会
- 2 事務局説明
  - ・ 第1回市民懇談会について
  - ・ 今回の内容について
- 3 グループ討議
  - 「地域の夢(将来像)について語ろう！」
- 4 討議内容の発表
- 5 閉会



#### ◆グループ討議の様子



・ 第1回の「良い点」「改善点」を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考え付箋紙に記入しました。



・ 記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話し合いました。



・ グループ毎に「地域の将来像(キヤッチフレーズ)」を作成しました。



・ 最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



#### 1 市民懇談会の開催目的

##### ① 都市計画マスタープランについて知っていただく

・ 都市計画マスタープラン策定の目的と概要

##### ② 市民の皆様の見解をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にす。

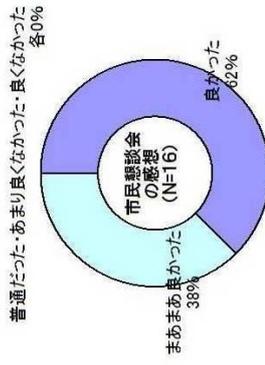
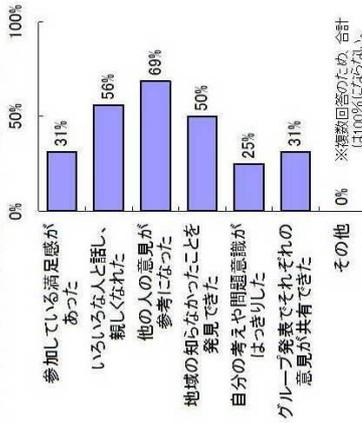
#### 2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

第2回 [テーマ] 「地域の夢(将来像)を語ろう！」

#### ◆参加者アンケート結果

〇ワークショップ形式の開催でよかった点(N=16)



#### - 主な感想 -

- 〇 活発な討議が行われ他地区との交流もでき、様々な知識が習得できた。
- 〇 メンバーのみなさんがそれぞれの考えを出し合い新しいまちづくりについて熱心に考えた。
- 〇 現在住んでいる地域の良い所・悪い所が発見でき、将来の久留米西部地域のビジョンを見ることができた。
- 〇 各校区単位で行われると、もっと細やかな意見が出せたように思う。

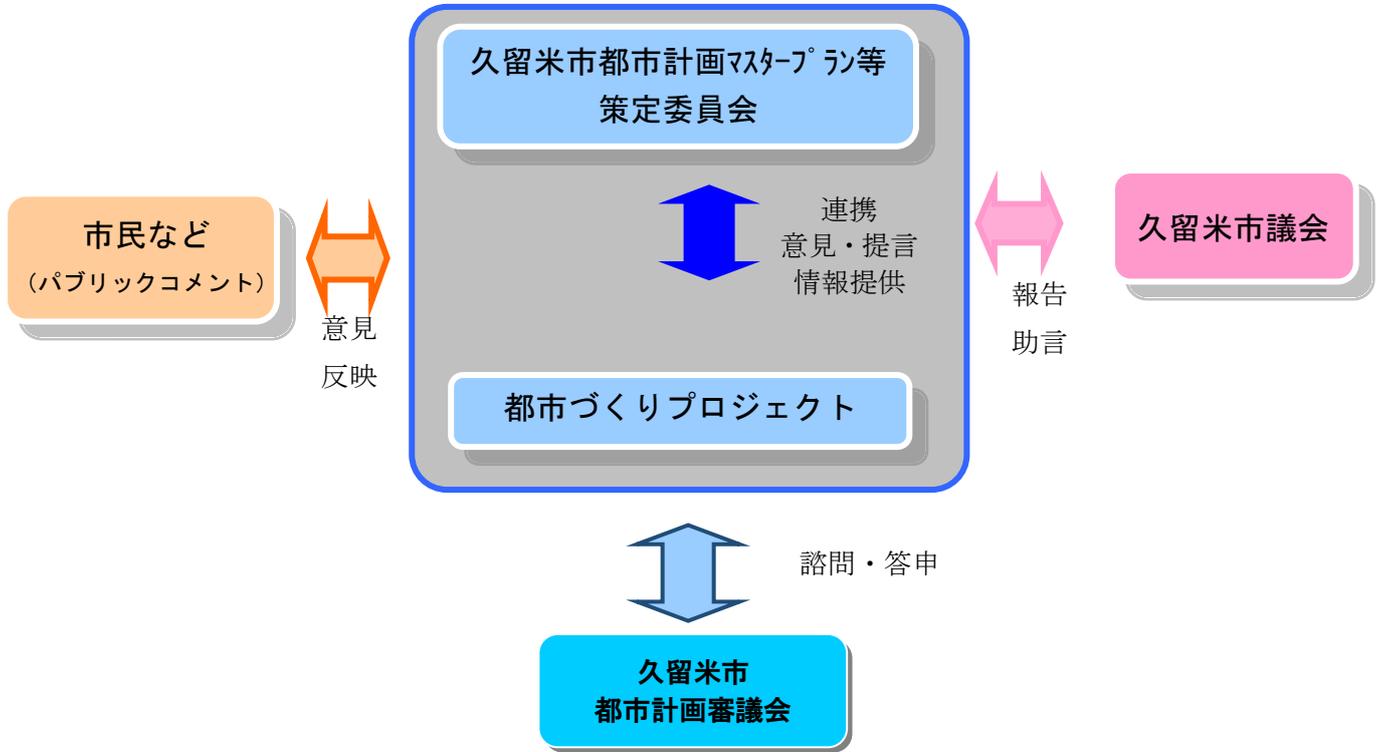
など

◆西部地域の作業結果

	1 班	2 班	3 班
<p>将来像 (キャッチフレーズ)</p>	<p>人・食・歴史・自然・伝統がネットワークした すまじいまちづくり</p>		
<p>キーワード</p>	<p>人・食・歴史・自然・伝統がネットワークした すまじいまちづくり</p>		
<p>守る</p>	<p>よか人、よか畑、よか緑 グリーンファームウエスト</p> <p>水と緑／人の癒し／地域資源／自然を活かす／農業／安全／交通／人が集まる／人／雇用／子供／水／筑後川／ため池／花・緑／豊か／絆／田園景観／ため池／クリーク／よか人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>筑後川やクリークの生態系</li> <li>各地区の文化</li> <li>美しい景観・風景</li> <li>文化財などの地域資源</li> <li>子供達</li> </ul>	<p>つながらるまち ～人・自然・伝統文化～</p> <p>人／慣習／自転車／自然／黒松／公共交通／健康／安全・安心／高齢化／酒／酒蔵／文化／ネットワー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周田の景観（堤防周辺など）</li> <li>人と人との関係</li> <li>地域の伝統</li> <li>自然</li> </ul>	<p>人・食・歴史・自然・伝統がネットワークした すまじいまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>黒木・便利／三浦・黒松・歴史／大善寺・三鬼夜／城島・三酒・和森・瓜・エツ／伝統／交通ネットワーク（利便性を高める）／人が多い／高齢者／おしい魚・酒・米・野菜／運携（人・交通）／クリーク／さんぽ／食／歴史／地下水／安全・安心／公共交通／子育て／利便性／自然が豊か／コミュニティ／人のつながり／住みよい</li> <li>自然が豊かな地区（緑とクリーク）</li> <li>自然が豊かな地区（生活環境）</li> <li>自然が豊かで住みやすい、子供と遊ぶ場所が多い</li> <li>歴史（開発等で消滅しているが史跡等が多数箇所残っている、守ることで観光等のまちづくりに活かせる）</li> <li>自然や生活環境</li> </ul>
<p>活かす</p>	<p>ため池を観光に活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>筑後川のエツ（エツ祭りなどでPR）</li> <li>充実した農業の環境</li> </ul>	<p>自然を活かした教育・行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>桜が景事なので名所として売り出す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>快速が停まり、新幹線又留米駅から一駅のJR荒木駅を活かす（観光・定住促進等）</li> <li>既存公共施設（既存施設と重複した施設の整備が計画されている、配置バランスを見直す）</li> <li>歴史がある古墳・神社等を活かした公園など</li> <li>ふれあいの会いさぎサロンの変更を充実</li> <li>研修などのできる公共施設を建設するなど、十連寺公園の広い敷地を活かす</li> <li>地の利を活かす（JR及び西鉄の駅、十連寺公園・2000年記念公園などはある）</li> <li>十連寺地区の黒松をPRする</li> </ul>
<p>つくる</p>	<p>緑の中に花を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みんなが楽しめる施設</li> <li>共同体的な仕事場</li> <li>雇用</li> <li>人口</li> </ul>	<p>ハゼの公園、サクラ公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バス路線を増強する</li> <li>道路沿道に宅地をつくる</li> <li>化学工場跡地を駐車場にしてパーク&amp;ライドを実現する（荒木駅）</li> <li>駅周辺の一時利用駐車場（JR、西鉄）</li> <li>環境・景勝地を活かしたサイクルロード</li> <li>街路樹を増やす</li> <li>西牟田小学校校舎の増築（教室不足）</li> <li>防犯灯設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティバス</li> <li>久留米柳川線バイパスの早期実現</li> <li>公共交通ネットワーク（JRや西鉄があるが接続するバスの本数が少ない）</li> <li>JR・西鉄の駅間の連携（公共バス等）</li> <li>安全な歩道</li> <li>地域全体の利便性を向上させる道路や公共交通など</li> </ul>
<p>なおす</p>	<p>安全な生活道路（歩道がなく狭いため危険）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クリーク等の水質汚染（生活排水）</li> <li>筑後川の水質と川底の汚染（砂の河原に長ず）</li> </ul>	<p>バス路線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>堤防の舗装</li> <li>新築町JRガード下（県道84号）の道路状況</li> <li>十連寺公園・駕塚公園等農跡地周辺の駐車場環境</li> <li>狭い道路の時間別一方通行の実施</li> <li>歩道・自転車道の分離</li> <li>公園使用の用途に合わせた場所の確保</li> <li>道路や歩道（通学路）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所の配置（浸水する場所にあるなど）</li> <li>県道710号線の改善（拡幅）</li> <li>危険な交差点の改良</li> <li>駅までのアクセス性（東西方面の利便性・巡回バスなど）</li> <li>クリークの環境（悪臭など）をなおす（大塚地区のクリークは水の入れ替えが必要）</li> <li>駅周辺の土地利用をなおす（住居地化）</li> </ul>
<p>採集像の実現に向けたアイデア</p>			

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」改善点を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。

●久留米市都市計画マスタープランの見直し体制



●久留米市都市計画マスタープランの見直し経緯

年月日		項目	主な内容
平成31年	3月26日	第1回 策定委員会	・久留米市を取り巻く状況 ・上位計画・関連計画等の整理
令和元年	5月23日	都市づくりプロジェクト会議	
令和元年	5月21日	第2回 策定委員会	
令和元年	9月9日～ 10月10日	パブリックコメント	・都市計画マスタープランの 見直し（原案）
令和元年	10月3日	都市づくりプロジェクト会議	
令和元年	12月6日	第3回 策定委員会	・都市計画マスタープランの 見直し（案）
令和2年	1月21日	都市づくりプロジェクト会議	
令和2年	2月14日	都市計画審議会	
令和2年	3月2日	都市計画マスタープラン改定	

## ●久留米市都市計画マスタープラン等策定委員会規約

### (名称)

第1条 委員会の名称は、「久留米市都市計画マスタープラン等策定委員会」（以下「本委員会」という。）とする。

### (目的)

第2条 本委員会は、久留米市都市計画マスタープラン（平成24年12月策定）、久留米市立地適正化計画（平成29年3月策定）の見直し、久留米市土地利用誘導方針の策定（以下「都市計画マスタープラン等の策定」という。）を行うにあたり、まちづくりに関する専門的見知から意見・助言し、久留米市の円滑な都市計画行政の遂行に資することを目的とする。

### (内容)

第3条 本委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げることを行う。

- (1) 都市計画マスタープラン等の策定に関する意見、助言
- (2) その他事務局より提案された本委員会の目的達成に必要な事項

### (組織)

第4条 本委員会は、第2条の目的を達成するため関係する学識経験者をもって組織する。

- 2 本委員会は、別紙名簿に掲げる委員によって組織する。

### (委員の任期)

第5条 委員の任期は、都市計画マスタープラン等の策定をもって終了する。

### (委員長)

第6条 本委員会には、委員長1名を置く。

- 2 委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 3 委員長は、会議の運営を総括する。
- 4 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名した委員が、委員長の職務を代行する。

### (委員会)

第7条 本委員会は、必要に応じ委員長が招集し、運営・進行にあたるものとする。ただし、委員長が互選される前に召集する会議は、市長が招集する。

### (報酬)

第8条 会議に出席した委員に対し、謝金を支払う。

(費用弁償)

第9条 会議に出席した委員に対し、久留米市職員等旅費支給条例及び施行規則に準じて費用弁償を行う。

(事務局)

第10条 本委員会の事務局は、久留米市都市建設部都市計画課に置くものとする。

2 事務局長は、久留米市都市建設部都市計画課長があたる。

(雑則)

第11条 本規約に定めるもののほか、本委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

付則 この規約は、平成31年2月18日から施行する。

## ●久留米市都市計画マスタープラン策定委員会の委員名簿

(平成31年2月現在)

区分	氏名	備考
学識経験者	建築	大森 洋子 久留米工業大学 工学部 建築・設備工学科 教授
	経済	小原 江里香 久留米大学 経済学部 経済学科 准教授
	都市計画・交通	辰巳 浩 福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授
	都市計画・ 都市設計	趙 世晨 九州大学大学院 人間環境学研究院 教授
	教育	原 浩美 久留米信愛短期大学 幼児教育学科 教授

※五十音順

●用語解説

用語		解説
あ行	アダプトプログラム	市民と行政が協同で進めるまち美化プログラム。企業や地域住民などが道路や公園など一定の公共の場所の里親となり、定期的・継続的に清掃活動を行い、行政がこれを支援する仕組みのこと。
	沿道サービス施設	都市計画法に定められる、道路の円滑な交通を確保するために適切な位置に設けられる休憩所又は給油所である建築物のこと。
	温室効果ガス	太陽光により暖められた地表面から放射される熱を吸収し、再び地表に戻すことにより地球の温度を保つ効果のあるガス。二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素など。近年は、人間の活動の活性化により増加し、太陽によってもたらされた熱を逃がさず、地球の温度を上昇させる原因となっている。
か行	開発許可	都市計画法における開発行為に対する許可制度のこと。建築物の建築等を目的とし、開発行為をしようとする者は、あらかじめ許可を受けなければならない。開発許可は、都市計画区域における市街化の要因となる開発行為を規制・誘導することによって、スプロール化を防止し、段階的、計画的なまちづくりを図ることを目的としている。
	環境負荷	人間の活動が環境に与える負担のこと。環境基本法では、「人の活動により環境に加えられる影響であって、環境の保全上の支障原因となる恐れのあるもの」と定義している。
	緩衝緑地	工場をはじめとした業務用地と周辺の敷地との間に設ける緑地。騒音や排気ガスなどの緩和や災害防止などの役割がある。
	既成市街地	既に市街地が形成されている地域。
	既存ストック	自然環境や伝統文化、各種施設等の地域に今ある資源のこと。
	吸引率	買回品（「洋服」、「呉服」、「靴・履物」、「カバン・バッグ」）を、久留米市の店舗で購入する割合。
	緊急輸送道路	阪神淡路大震災での教訓を踏まえ、地震直後から発生する緊急輸送を円滑に行うための高速自動車国道、一般国道及びこれらを連絡する幹線道路と防災拠点に連絡する道路。
	区域区分	無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため必要があるときに、都市計画区域を「市街化区域」と「市街化調整区域」に区分すること。
	クリーク	貯留機能を有する農業用の用排水施設。
	建築協定	建築物の利用を増進し、かつ土地の環境を改善するため、一定区域内の土地所有者等全員の合意により、その地域内における建築物の敷地・位置・構造・用途・形態・意匠・建築設備に関する基準について、建築基準法に基づき市長の認可を受けて締結される協定のこと。住宅地の環境、商店街の利便性を維持増進する目的で定める。
	高次都市機能	中核市としての役割や周辺市町村を含めた広域圏を対象とする施設集積による、教育、文化、医療、行政、産業情報等の諸機能。

用語		解説
さ行	セーフコミュニティ	<p>「けがや事故などは、偶然の結果ではなく予防することができる」という理念のもと、地域の実情をデータを用いて客観的に評価し、行政、関係機関、市民、地域の団体・組織などが力をあわせて進める「安心して生活できる安全なまちづくり」の取り組みや、それを行う自治体のこと。WHO（世界保健機関）セーフコミュニティ協働センターが認証する。</p> <p>久留米市は平成23年7月、セーフコミュニティの活動開始を宣言し、2013年（平成25年）12月に国内で9番目、中核市や九州の自治体では初めて国際認証を取得し、2018年（平成30年）12月には再認証を取得しました。</p>
	総合設計制度	一定規模以上の敷地に一定割合以上の空地などを有する良好な建築計画に対して、都市計画で定められた制限に対して、容積率などを建築基準法で特例的に緩和を認める制度。
た行	地区計画	地域の実情に応じたまちづくりを進めるため、建築物に関するきめ細やかなルールと、生活道路や小公園などの小規模な公共施設に関する計画を一体的に定める地区レベルの都市計画。
	中核市	地方自治法に基づく、地域の中核的都市機能を備えた都市で、人口30万人以上を要件とする。
	超高齢社会	65歳以上の高齢者の占める割合が全人口の21%を超えた社会のこと。
	低未利用地	その土地にふさわしい利用がなされていない土地。
	低炭素都市	温室効果ガスの排出が少ない都市のこと。自家用車の利用の低減や渋滞の緩和などによって、温室効果ガスの排出を減らしていくまちづくりのこと。
	田園住居地域	住宅と農地が混在し、両者が調和して良好な居住環境と営農環境を形成している地域を、あるべき市街地像として都市計画に位置付け、開発/建築規制を通じてその実現を図るため、住居系用途地域の一類型として、平成30年4月に創設された。
	特定用途誘導地区	誘導施設に限定して容積率や用途規制の緩和を行う一方、それ以外の建築物については従前通りの規制を適用することにより、誘導施設を有する建築物の建築を誘導することを目的とする地域地区。
	特別用途地区	都市計画法に基づく地域地区の一つ。用途地域内の一定の地区において、地区の特性にふさわしい土地利用の増進など特別な目的のため用途地域における建築物の制限を緩和または強化することができる。
	都市計画区域	都市計画を定める区域であり、自然的、社会的条件などを勘案して、一体の都市として総合的に整備し、開発し、及び保全する必要がある区域。
	土地区画整理事業	公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図るため、換地手法によって土地の区画形質を変更し、道路、公園、広場などの公共施設の整備を行う事業。
	トリップ	人又は車両が、ある目的を持って起点から終点へ移動する際の、一方向の移動を表す一つの単位。
な行	内水氾濫	豪雨時に堤内地に水がたまって氾濫する現象
	ニーズ	意向。要望。需要。
	日本標準産業分類	個人が従事している仕事の類似性に着目して職業を区分し、それを体系的に分類したものであって、公的統計を職業別に表示する場合の統計基準。

用語		解説
な行	年間商品販売額	一年間の当該事業所における有体商品の販売額。消費税額を含む。
	農業振興地域	自然的・経済的・社会的諸条件を考慮して総合的に農業の振興を図ることが必要であると認められる地域。
	農用地区域	長期にわたり農用地等として利用すべき土地の区域。
は行	バリアフリー	高齢者や障害がある人が社会生活をしていく上で障壁（バリア）となるものを除去すること。 もともとは段差解消などのハード面（施設）の要素が強いが、現在では、高齢者や障害のある人の社会参加を困難にしている社会的・制度的・心理的なすべての障壁の除去という意味も含んでいる。
	パリ協定	2015年（平成27年）12月、パリで開催された「国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）」において、条約加盟全196の国と地域が全会一致で合意して温室効果ガス削減に取り組む史上初の画期的な枠組みとして「パリ協定」が採択され、2016年（平成28年）11月に、採択から1年という異例の速さで発効しました。
	附置義務	一定規模以上の建築物の新増設の際に駐車場施設や駐輪場施設の附置を義務づけるもの。駐車場法第20条に基づき定められた地方公共団体の条例により定められる。
ま行	MICE	企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。
	密集市街地	老朽化した木造建築物が密集し、かつ道路や公園などの公共施設が十分に整備されていないため、火災・地震が発生した際に延焼防止・避難に必要な機能が確保されていない状況にある市街地。
	モータリゼーション	自動車交通の発達のこと。自動車の大衆化現象。
や行	優良農地	一団のまとまりのある農地や、農業水利施設の整備等を行ったことによって生産性が向上した農地など良好な営農条件を備えた農地のこと。
	ユニバーサルデザイン	高齢者を含むすべての人が安全かつ快適に利用できるようにデザインされた公共施設や建物、製品などを指し、バリアフリーをさらに進めた考え方。
	用途地域	都市機能の維持・増進や住環境の保全等を目的とした土地の合理的利用を図るため、建築物の用途・容積率・建蔽率及び各種の高さについて制限を行うもので、住宅系・商業系・工業系など13種類に区分して定める。
ら行	来街指数	周辺市町から、久留米市に買物にくる人の割合。
	ライフライン	都市生活の維持に必要な不可欠な、電気・ガス・水道・通信・輸送などのこと。
	レクリエーション	肉体的・精神的疲労を癒やし、元気を回復するために休養をとったり娯楽を行ったりすること。